



海外留学の手引き

Student Guide
to Study Abroad

2017



京都大学
KYOTO UNIVERSITY

はじめに

大学を社会や世界に開く「窓 WINDOW」として位置づける
京都大学では、有能な学生の能力を高め、それぞれの活躍の場
へと送り出すことをミッションと考えています。

近年、きわめて身近になった海外留学はまさに、異なる文化や
価値観に触れ、視野を広げて世界を見る「窓」そのものです。

とはいえ、留学にはさまざまな方法や選択肢があり、「あこがれ」
だけでは充実した留学生活を送ることはできません。後悔しない
ためには、自分自身であらゆる選択肢を調べ、検討した上で、留学
を実現することが大切です。

「留学してよかった」と言える留学にするための一助として、
この冊子を役立ててください。皆さんが留学生活を通して豊かな
経験を積み、無事に帰国することはもちろん、留学を通じて大き
く成長し、世界にはばたく人材となることを願っています。





CONTENTS

海外留学の手引き 2017
京都大学

- 2 留学のロードマップ**
- 3 留学のファーストステップ**
交換留学／語学留学／短期留学／一般私費留学／大学院留学／
ダブルディグリー／ジョイントディグリー／
インターンシップ留学／国際ボランティア留学／留学相談窓口
- 5 留学までのタイムテーブル**
計画を立てる／情報収集／教育機関を選ぶ／出願／
可否通知・入学手続／GPAについて／渡航手続／
渡航登録サービスに必ず登録しましょう／留学生活／
帰国／単位互換について／留学費用は？
- 10 奨学金を利用する**
学内で選考が行われる奨学金／海外留学支援サイトをチェック／
募集時期／おもしろチャレンジ／トビタテ！留学JAPAN
- 11 日本にいる間に準備したいこと**
留学生と交流しよう／説明会に参加しよう／
留学生ラウンジ「きずな」／海外拠点や関連団体を活用しよう
- 13 語学力を高めよう**
国際高等教育院の留学支援／語学能力試験について
CEFRって何？
- 14 トラブルに巻き込まれないために**
渡航前／留学中／帰国後／留学に関する健康相談／
海外旅行保険に入ろう／国別安全情報・防犯対策の確認
- 16 京都大学の派遣プログラム**
大学間連携組織の派遣プログラム／その他のプログラム
- 18 交換留学について、もっと知ろう**
学内選考について／出願から帰国まで
- 20 交換留学の Q&A**
- 21 留学経験者体験談**
- 24 大学間学生交流協定一覧**
- 30 部局間学生交流協定一覧**
- 32 危機発生時連絡フロー**
留学リンク集

留学最新情報は
ココをチェック！

 KULASIS「留学情報・留学生向け情報」
「留学情報・留学生向け情報はこちらを
Click」より

 Campus Life
【京都大学公式】twitter
@CLI_KU #京大留学



留学ロードマップ

留学への「意識」が芽生えたら

フェアに参加してみよう
国際交流してみよう

- 将来のキャリア目標などを考え、留学目的を具体化しよう
- 大学内にあるパンフレットや資料など情報を集めよう
- まずは短期のプログラムに参加するのもオススメ



準備を始める

相談してみよう
語学に真剣に取り組もう

- 資金計画を練ろう
- 語学能力試験対策



出願する教育機関を選ぶ

奨学金に応募しよう

- 自分に合った教育機関を選ぼう
- 学内選考(交換留学)



出願する

- 出願書類を提出しよう
- 留学志願先での受入審査



留学手続き・出発準備

必要な手続きを確認しよう
現地のネットワークを作ろう

- ビザの申請や留学生保険の申し込みなど、留学手続きを行おう



留学

- 留学生活を始める



帰国・卒業

- 経験を生かして後輩や留学生をサポートしよう



留学のファーストステップ

留学のスタイルを知る

海外留学を思い立ったら、まずどのような留学がしたいか考えてみましょう。「語学力を伸ばしたい」「海外を経験したい」「師事したい教授がいる」「研究に必要な資料が豊富にある」。各自の目的によって、留学の期間や行き先、留学の形態は異なってくるでしょう。まずはそれぞれの留学にどんな特徴があるかを把握し、自分の目的に沿った行き先や留学の形態を決めましょう。

プログラムはじめ、指導教員の紹介によるもの、個人で手配するもの、斡旋業者に依頼するものなどがあります。海外の大学では、留学生を対象にしたサマープログラムも開催しています。単位をもらえる場合もありますが、留学先大学および京都大学の所属学部・研究科のシステムによるので、確認が必要です。

●一般私費留学

京都大学を卒業後あるいは休学して、海外の大学へ入学したり、大学院へ進学したりする留学です。

●大学院留学

海外の大学院で学位を取得する場合、学部生とは異なった十分な準備が必要です。また高い語学力やGPAも求められます。学位を取得する目的で大学院留学を志望する京都大学学生は、JASSO海外留学支援制度(大学院学位取得型)に、京都大学を通じて応募することができます。所属学部・研究科の教務担当または国際教育交流課に問い合わせてください。

☑ JASSO海外留学支援制度(大学院学位取得型)について www.jasso.go.jp/ryugaku/tantoshu/study_a/long_term_h

●交換留学 P18

休学せずに、京都大学の協定校に1学期以上、1年以内の期間、派遣先大学の授業料は不徴収で就学することができる留学です。多くの場合、実際の出発の1年以上前に学内募集に応募する必要がありますので、周知な準備が必要です。

●語学留学

専門の語学学校や大学等の教育機関が実施するものなどがあり、期間は数週間から1年以上のものまであります。大学生協や京都大学でも、語学研修プログラムを扱っています。個人で手配、または斡旋業者を通じて申し込む方法もあります。

●短期留学

休暇を利用または休学して、学位をとらずに海外の大学や研究機関で学ぶ留学です。京都大学で実施しているプロ

さまざまな留学のメリット・デメリット

※留学の特徴や内容はプログラムによって大きく異なります。下記はあくまで参考程度としてください。

留学の種類	留学時期	必要語学力	単位	休学	☺メリットと☹デメリット
交換留学	☑	📖📖📖	可能	不可	☺長期留学できる・授業料不徴収 ☹準備に時間がかかる
語学留学	☀️🏠	📖	不可	可能	☺気軽に留学できる ☹私費で行く必要がある
短期留学(京都大学のプログラム)	☀️	📖	一部可能	不可	☺気軽に留学できる ☹自由度が少ない
短期・長期留学(一般私費留学)	☀️🏠	📖📖	一部可能	可能	☺選択肢が広い ☹お金がかかる
大学院留学	🏠	📖📖📖	—	—	☺学位を取得できる ☹周到な準備が必要
ダブルディグリー・ジョイントディグリー	☑	📖📖📖	可能	不可	☺学位を取得できる ☹プログラムが限られている
インターンシップ留学	☀️🏠	📖📖📖	一部可能	可能	☺職業経験を積むことができる ☹十分なコミュニケーション力が必要
国際ボランティア留学	☀️🏠	📖	不可	可能	☺社会貢献ができる ☹良質な仲介団体を見つける必要がある

☀️ 休暇を利用して留学! ☑ 学期中に留学! 🏠 休学して留学! 🏠 卒業後に留学!

●ダブルディグリー

ダブルディグリー(デュアルディグリーともいう)とは、日本の大学と海外の大学が、教育課程の実施や単位互換等を連携して行い、双方の大学学位を授与するというプログラムです。京都大学では現在、6つの研究科等で実施しています。

●ジョイントディグリー

ジョイントディグリーとは、複数の教育機関が連携して教育課程を実施し、学位を授与するというプログラムです。京都大学では現在、導入に向けた調整を進めています。

●インターンシップ留学

海外の企業や団体で一定期間働き、職業経験と海外での社会経験を積む留学です。幹旋団体は、団体の実績や費用等を他団体と比較するなどして、十分な調査を行った上で決定してください。京都大学で推奨しているプログラムもあります。

主に文系の学生のためのAIESEC(アイセック)、主に理系の学生のためのIAESTE(イアエステ)という学生支援団体があります。また、日欧産業協力センターによる、日本の理工系学生を対象とした1年間の奨学金付プログラム(ヴルカヌス・イン・ヨーロッパ)などもあります。

- ☐ アイセック・ジャパン www.aiesec.jp
- ☐ IAESTE京都 sites.google.com/site/iaestekyoto
- ☐ 日欧産業協力センター www.eu-japan.eu
- ☐ JICAインターンシップ・プログラム
www.jica.go.jp/recruit/intern/index.html
- ☐ 青年海外協力隊
www.jica.go.jp/volunteer/application/seinen
- ☐ 地球の歩き方の旅
arukikata-campus.jp/travel/internship-top

●国際ボランティア留学

社会貢献などのための留学です。幹旋団体の主旨、歴史、実績などを十分に考慮して選びましょう。京都大学で推奨しているプログラムもあります。

- ☐ 国連ボランティア計画(UNV) unv.or.jp
- ☐ CIEE国際ボランティアプロジェクト
www.cieej.or.jp/exchange/ivp
- ☐ 日本ワーキング・ホリデー協会 www.jawhm.or.jp

❗ 留学幹旋業者を利用する場合、業者の選定は慎重に行ってください。また幹旋業者によってサービス内容が異なりますので、どのようなサービスを受けられるのか、事前によく確認してください。

留学までのタイムテーブル

準備には最低1年半以上

参考例として、交換留学、一般私費留学(大学院留学・学部留学)、語学留学のためのタイムテーブルを示します。ただし、留学先の国・機関、留学方法、留学時期などにより、準備期間や審査時期等には差があります。下記を参考に、必ず自分自身の状況を確認して計画を立てましょう。

計画を立てる

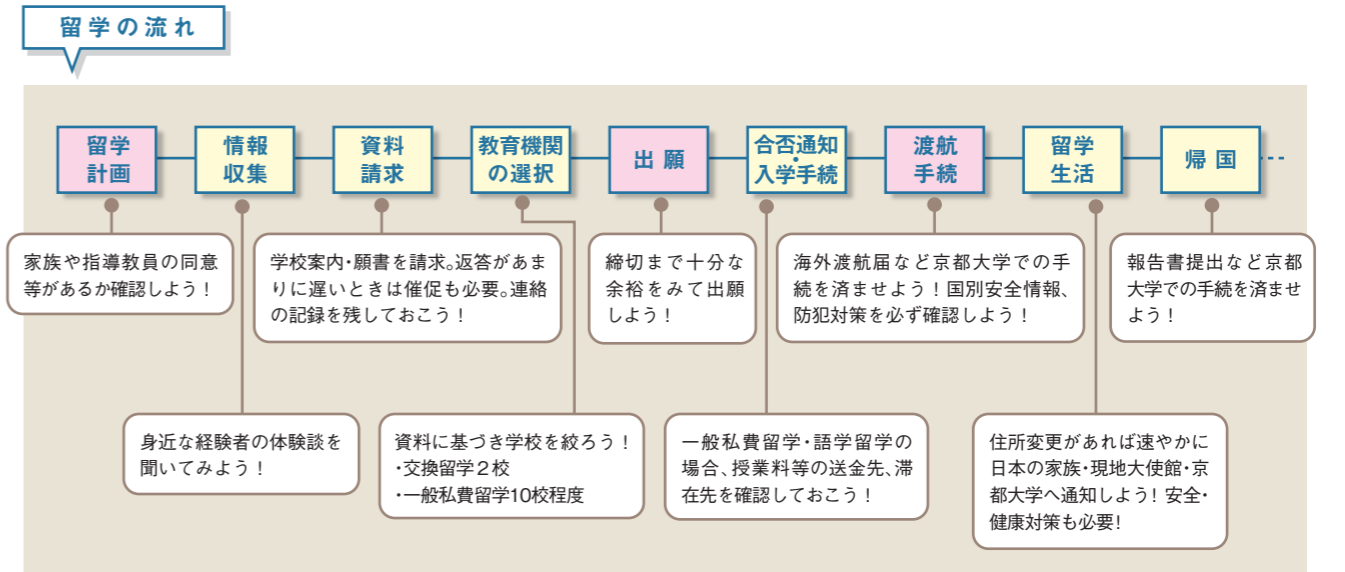
留学の動機・目的・国や地域・時期を決定するだけでなく、語学能力試験の受験、カタログの請求、留学先の情報収集、費用の準備等、留学には相当の準備期間が必要です。大学・大学院は1年半以上、語学学校は半年以上必要です。十分な準備期間を確保し、出発時期も余裕を持って決めましょう。

情報収集

日本学生支援機構(JASSO)、各国大使館等、留学フェア、インターネット、情報誌等で、行き先や奨学金の情報を集めたり、いろいろな大学のウェブサイトを開覧、比較してみましょう。多くの大学でウェブサイトから情報・学校案内を入手できます。

教育機関を選ぶ

海外には多くの大学があり、そのなかから留学先として満足のいく大学を1校だけ選ぶのは至難の業です。教育機関を選ぶ上で確認すべき情報として、次のポイントがあります(次ページ参照)。



	1年半前	1年前	6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	1~2カ月前	留学開始
交換留学	留学計画	・語学スコアの準備 ・奨学金の準備 ・学内応募	出願				渡航手続	
一般私費留学	留学計画	出願 ・奨学金の準備					渡航手続	
語学留学			留学計画	情報収集	教育機関の選択	出願	渡航手続	

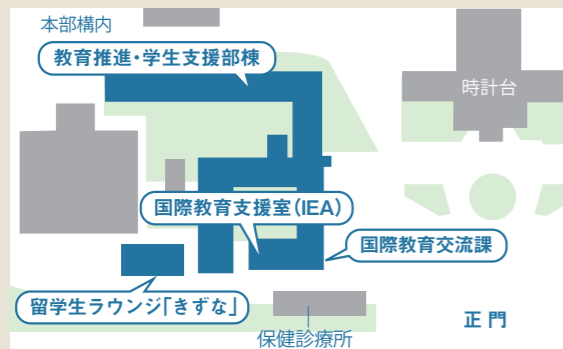
留学相談窓口

●国際教育交流課の相談窓口

留学を思い立ったら、まずは国際教育交流課の相談窓口を訪ねてみましょう(予約不要)。留学に関してアドバイスを受けたり、京都大学(国際教育交流課)が主催する留学プログラムの最新情報や詳細について知ることができます。

■オープン: 平日9時~17時(授業期間外などは変更あり)

✉ koryusien@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp



●国際教育支援室(IEA)の相談窓口

京都大学の学生交流を支援する国際教育支援室でも、学生からの相談を受け付けています。IEAが企画する短期留学プログラムなどについて知ることができます。

■オープン: 平日9時~17時(12時~13時を除く)

✉ IEAO@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

☐ www.jgp.kyoto-u.ac.jp/iea

☐ www.facebook.com/kyoto.univ.iea

●教員の相談窓口

大学院留学やキャリア形成などについて、京都大学教員の留学相談を受けることもできます。希望者は、まず国際教育交流課にメールで予約をしてください。

相談内容例: MBA留学、キャリア形成、米国大学院留学、中国・香港・台湾留学など

✉ koryusien@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

※件名を「教員の留学相談希望」とし、相談内容や留学希望について簡単に記載してください。

教育機関選びの基礎チェック

[留学先の国の教育制度について]

- 入学に必要な学歴は？
日本の高校卒業後すぐには現地の大学への入学資格が得られない国もあります。
- 修業年限、修得できる単位や資格は？
国・専攻により異なります。
- 学年暦・学期制は？
入学時期が日本と異なる国も多い。

[教育機関について]

- その国での公的な認定を受けているか？
非認定校では、ビザが取得できなかったり、進学・転学・就職の際にデメリットがある国もあります。
- 入学に必要な学力・語学力は？
TOEFLなどの語学能力試験のスコア提出が必要な場合があります。
- 学費・生活費はいくらか？
自国の学生と外国人留学生で学費が異なる国もあります。
- 出願・手続方法は？
締切日前でも応募が定員に達すれば募集を打ち切る場合もあります。
- 環境、施設、住居、保険、各種相談先は？
留学先校が紹介してくれる場合もあります。

[入国・滞在に必要な手続き]

- ビザ取得は必要か？
- 保証人・健康診断・予防接種等は必要か？
渡航先や教育機関によって異なるので、必ず一次情報を確認しておきましょう。

以上のことを確認した上で、出願校を絞り込む必要があります。希望の条件がすべてかなうことは非常に難しいので、自分が留学に求める条件をよく吟味し、優先順位をつけましょう。

絞り込みのポイント

[専攻分野]

自分の希望する専攻分野に関するプログラムが充実している学校を調べます。

[学位について]

一般留学で学位等の取得を目的とする場合は、どのような種類の学位や資格を目的とするかを決め、それが日本のどの学位に当てはまるのかを確認することが重要です。一般留学で学位等の取得を目的としない場合には、non-degree student、visiting student といった在籍身分がありますが、その際の入学資格、日本の大学等との単位互換の可能性などを調べる必要があります。なお、交換留学の場合は、留学先の大学の学位は取得できません。

[設置基準や認定状況]

日本の大学はすべて、文部科学省(国)によって高等教育機関として認定されていますが、認定のシステムは留学先の国によって異なります。留学後の進学や就職、転校、転部等の際に、留学先で修得した単位や学位が十分に評価されるよう、希望校の設定基準や認定状況に注意してください。

[学習環境等]

教育機関のタイプ(教育中心か研究中心か)、学生総数、設置区分(公立か私立か)、所在地域の環境・治安、留学生アドバイザー・語学補習プログラムの有無などの条件があります。

[住まい]

学校に寮があるのか、宿舍情報の提供があるか、アパートやホームステイが可能かなどを事前に確認する必要があります。

[費用]

学費、生活費、その他の必要経費は、留学の種類、留学期間、国や地域、個人の生活レベルによって異なります。大体の条件を決め、経費を計算してみましょう。日本での準備費用には、日本で加入しておく海外旅行保険、渡航費、一時宿泊費、旅券申請費、語学能力試験費などがあり、渡航先での費用には授業料、教科書・文具費、住居・食費、現地医療保険、雑費等があります。生活費はその国の物価やそのときのレートによって異なります。

出願

志望校を決定したら、出願に必要な手続きや書類を確認し、出願書類を準備しましょう。多くは書類提出や事前のテスト結果等による書類審査なので、自己の能力や資質などを出願書類上で可能な限りアピールできるよう工夫しましょう。

願書の締切日は必ず確認し、余裕を持って出願してください。また出願書類は全て控えをとり、送付日を記しておくことをおすすめします。未成年の学生は、留学をすることに対して保護者の同意が必要です。帰国後の進路に関しても、留学前に指導教員と十分な相談をしましょう。

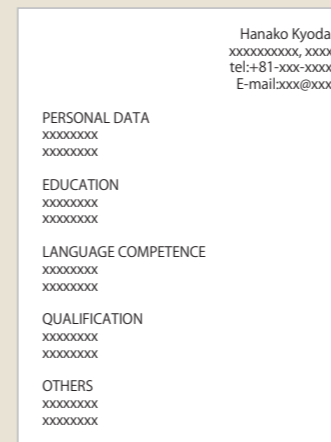
[出願書類の一例]

- 願書* ○財政能力証明書* ○申請料*
- 英文成績証明書 ○語学証明書
- 英文推薦状(複数必要な場合も)
- 志望動機書・研究計画書 ○履歴書(CV)
- 英文卒業(在学)証明書
- 英文健康診断書

*語学留学の場合は*の3点のみが一般的。
*英文成績証明書や英文卒業(在学)証明書は自動発行機から発行できます。



英文推薦状の例



履歴書(CV)の例

●書類審査での注意点

多数の書類から候補者を選ぶ担当者にとって、見つらい書類は評価がしにくく、結果的に不利になる場合があります。心して書類を準備しましょう。

書類の校正: まずコピーで下書きし、原本に清書するのが最善策です。わかりやすさ・見やすさなどの体裁も重要です。乱雑なもの、誤字・訂正の多いものは、いい加減な内容に見えてしまいます。

志望動機書: アルファベットを使用する国では、手書きではなく適切なフォントで文字入力するよう求められることがほとんどですが、印刷した紙の末尾に、本人の直筆で署名と日付を入れましょう。署名は日本語でもアルファベット(筆記体)でもかまいません。

締切: 願書締切は、全ての候補者に公平に課せられた最初の関門です。関連書類の準備にかかる時間、郵便事情、不慮の出来事など、予測できないことは常に存在します。不測の事態に影響を受けないように、全ての書類が締切前に届くように準備することが鉄則です。どのような事情があっても、締め切りに遅れると不利益を受けるのは仕方がないと考えてください。

合否通知・入学手続

予定時期に通知が届かなければ、直接学校に審査状況を問い合わせましょう。志望校から合格通知が届いたら、同封されているものを確認し、入学受諾の返事をしなければなりません。入学する意志のない学校には、速やかに入学辞退を知らせるのが礼儀です。

合格通知の中身は、入学許可書、授業料の請求書、宿泊施設の案内などです。特に入学許可書は、学生ビザの申請時に必要となりますので、自分の名前、コース受講期間など、記載事項に誤りがないかを確認してください。そして各書類に記されている指示に従って、指定期日までに必要な手続を完了させましょう。

GPAについて

GPA(Grade Point Average)制度は、米国を中心に諸外国で一般的に導入されている成績評価方法です。京都大学では、平成28年度以降に入学した学生を対象としたカリキュラムが適用される学部生を対象として、GPA制度を導入しています。

下記の表に基づき成績評価をグレード・ポイント(GP)に変換し、GPAを求めます。

評語	A+	A	B	C	D	F
GP	4.3	4.0	3.0	2.0	1.0	0.0

$$GPA = (4.3 \times A + \text{修得単位数} + 4.0 \times A + \text{修得単位数} + 3.0 \times B + \text{修得単位数} + 2.0 \times C + \text{修得単位数} + 1.0 \times D + \text{修得単位数}) \div \text{履修総単位数}$$

渡航手続

渡航に必要な諸手続は、以下の項目を参考に効率よく行いましょう。

●海外渡航届

所属学部・研究科の教務担当掛に海外渡航届等を提出する必要があります。出発前に所属学部・研究科の規則に従い、必ず各種届出を済ませてください。

●パスポート(旅券)

パスポートは早めに取得しましょう。パスポートを持っているからといって安心せずに、必要な有効期間が残っているか必ず確認してください。渡航先によって異なりますが、有効期間が留学期間プラス6カ月必要な場合があります。更新手続きは、原則として期限切れの1年前から可能です。

●ビザ(査証)

必ず学生ビザを取得してください。国によって、ビザの要・不要、必要書類、発行までに要する時間、申請手数料などが異なります。また、ビザ発行の規定も予告なく変更されることが多いため、必ず直接関連機関に問い合わせ、余裕を持って手続を行いましょ。

●航空券

1年間帰国する予定のない人は、帰国日の変更が可能なオープンチケットを利用できます。学校開始日より少し早

めに渡航し、滞在先や学校周辺の様子を把握するなど、現地の生活に慣れることも重要です。

●荷物

出発当日の荷物は必要最小限にし、動きやすい服装で出発しましょう。日本語と現地語の辞書類、ガイドブックなどを持って行くと便利です。当座必要な身の回り品や薬品類等は携行し、それ以外は別送や現地調達が賢明でしょう。荷物は、郵便局や運送会社から船便や航空便等で送ることができます。

●外貨

当座の生活に必要な金額を、現地通貨の現金とキャッシュパスポートで用意するとよいでしょう。キャッシュパスポートとは、トラベラーズチェックの安全性とクレジットカードの利便性を兼ね備えたトラベルプリペイドカードです。留学が数カ月以上にわたる場合は、現地で銀行口座を開設し、日本から送金してもらうのも安全な方法のひとつです。

●海外旅行保険

海外旅行保険には必ず加入してください。詳しくは15ページを参照してください。

留学生活

●こまめに家族への連絡を

渡航して数カ月の間は、家族への連絡をこまめに行ってください。特に、留学先の大学に到着する前に、旅行や知人を訪ねる予定のある人は、定期的に日本の家族に連絡してください。

災害や大事故のあった場所から遠く離れていても、同じ国を旅行中であるというだけで、家族は心配をします。ちょっとした心がけで、日本にいる家族や日本国大使館・領事館(在外公館)に迷惑をかけずに済みます。

●生活環境を整えよう

まず、留学先の機関にある国際交流・留学生担当の事務室を訪ねましょう。機関によっては、留学生に特に役立つサービスや、地域情報、他の留学生との情報交換のための掲示板、カウンセリングなどを提供している場合があります。

はじめは、寝具・勉強机・食器・文具など、当座の生活に必要な基本的生活用品を整えましょう。帰国前に転売できるものや中古品を上手に利用するとよいでしょう。また、自分の所属事務室、警察の電話番号、住居付近の環境を調べておきましょう。

単位互換について

協定校等で修得した単位を本学で修得した単位と同等なものとして認める単位認定制度があります。学部・研究科によって単位認定の手続きや単位認定可能な科目は異なりますので、必ず留学前に所属学部・研究科の教務担当掛に相談してください。また、留学先大学で履修する科目等については、指導教員と相談することが大切です。

単位の認定を申請する際にはシラバス、申請書、成績証明書等が必要です。

留学費用は？

留学の総費用を算出するには「年間費用(授業料+滞在費)」「お小遣い」「留学生保険費用」「渡航費」を合計してみるとよいでしょう。授業料や滞在費は大学や地域によって大きく異なります。ある程度予算に余裕を持って留学先を決めるとよいでしょう。

帰国

●帰国の準備

「立つ鳥跡を濁さず」ということわざにもあるとおり、きちんと後始末をして、気持ちよく日本へ帰りましょう。購入した書籍を日本に輸送したり、家具を処分したり、電気、ガス、水道、電話、郵便物、銀行などの契約停止、航空券手配などを行う必要があります。また、お世話になった方々へ簡単な挨拶をし、日本国大使館・領事館(在外公館)へ帰国届を提出することを忘れないでください。

●帰国後の手続きも忘れずに

帰国後は留学報告書等を速やかに提出しましょう。特に海外留学奨学金を受給した人は、各種報告書類を速やかに提出してください。

また所属学部・研究科でも帰国届等を出す必要があります。速やかに所属学部・研究科の教務担当掛に必要な手続きを確認してください。成績証明書が届いたら、単位互換手続きを進めましょう。

●あなたの経験を後輩に伝えよう！

「留学で考え方が変わった」「自分でやることの大切さがあった」「留学生の苦労が分かった」「行く前にやっておけばよかったと思うこと」「帰国した今からしてみたいこと」など、報告書やプレゼンテーションの機会などを利用して、積極的に他の学生に留学体験を伝えましょう。経験を人に伝えるようまとめることで、あなたの留学を客観的に振り返ることもできます。



先輩たちの体験談の一部が、京大ウェブサイト「交換留学体験談」に掲載されています。



www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/student_3/program1/exchange/experience.html

奨学金を利用する

奨学金の種類

奨学金には、大学を通じて応募するものや奨学団体へ個人で直接応募するものなど、留学の種類、留学先、専攻分野によってさまざまなものがあります。返済不要の奨学金(給付型奨学金)を受けるには、語学スコアや成績評価(GPA)によって審査されることが多いので、日ごろから学業に真剣に取り組む必要があります。

京都大学の学生を対象として募集があったものは、下記京大ウェブサイトにて随時掲載していますので、こまめにチェックしてください。前年度のリストを見ると、年間どのような奨学金が募集されるのか、だいたい知ることができます。

📄 京都大学ホーム > 国際交流・留学支援 >

留学を希望する京大生へ > 海外へ留学する京大生向け奨学金
www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/student_3/scholarship

●学内で選考が行われる奨学金

京都大学の学生を対象とする奨学金には、京都大学が学内審査を行い、その結果選ばれた学生の書類を奨学団体に送付するものがあります。年度によって募集内容に変更があるので、所属学部・研究科の掲示板等をよく注意しておいてください。学内審査のため、所属学部・研究科の締切は、奨学団体の締切より1か月以上早くなる場合が多いので、気をつけてください。

●海外留学支援サイトをチェック

日本学生支援機構(JASSO)のウェブサイトにもさまざまな奨学金が紹介されています。同機構の実施する奨学金制



📄 日本学生支援機構 海外留学支援サイト
ryugaku.jasso.go.jp


度だけでなく、外国政府の奨学金、地方自治体、民間団体の奨学金などの検索ができます。また奨学金以外にも、海外留学に役立つ各種情報が掲載されています。

●募集時期

奨学金は渡航開始の前年度の夏、秋ごろから募集開始されることが多く、1年以上前から応募の準備をする必要があります。

野生的で賢い学生を育てる / おもろチャレンジ

京都大学では「体験型海外渡航支援制度」として、本学OB財界トップによる総長支援団体「鼎会」のプログラム「おもろチャレンジ」を行っています。学内での書類選考で選出された学生には、奨学金30万円(※平成28年度実績)が支給されます。4月～5月に募集を開始、説明会を行う予定です。告知はKULASISを通じて行います。



トビタテ!留学 JAPAN

文部科学省は、意欲と能力のある若者のための留学推進キャンペーン「トビタテ!留学 JAPAN日本代表プログラム」を展開しています。支援企業・団体の寄付により、返済不要の留学奨学金を提供しています。詳しくはウェブサイトを参照してください。



📄 www.tobitate.mext.go.jp

日本にいる間に準備したいこと

さまざまな機会を利用しよう

●コミュニケーション能力の向上

海外留学では、自らが人に話しかけ、出会い、知り合う機会を作らないとネットワークはいつまでたっても広がりません。日ごろから留学生に限らず、話をしたことがない人に話しかけてみるなど、コミュニケーション能力を高めておきましょう。

●知識面の準備

留学生が「民間大使」に例えられるように、留学先の人々はあなたを通して日本を知ることになります。外国語で日本の社会情勢、文化、生活習慣、料理などを紹介している書籍等を活用し、留学先で簡単に説明したり実演したりできるように準備しておく、自己紹介のきっかけにもなります。言葉が少々不自由でも、一緒にものを作ったり、スポーツをしたりすることがきっかけとなって、コミュニケーションがスムーズになることがよくあります。

留学生と交流しよう

京都大学に留学中の留学生と積極的に交流してみましょう。留学生ラウンジ「きずな」を利用したり、国際交流サークルに参加するなど、まずは交流の機会を持ちましょう。

留学生にイベントなどの告知を行う場合は、掲示物を国際教育交流課(吉田/南分館)に持参し、学生証を提示して許可を得てください。国際教育交流課の掲示板に1か月間掲示することができます。

京都大学では、留学生の生活支援や日本語支援をするチューター制度を設けています(問い合わせは所属学部・研究科の教務担当掛まで)。また留学生宿舎「さつき寮」「みずき寮」では、住み込みで留学生をフォローする日本人学生「レジデント・アシスタント(RA)」を随時募集しています(問い合わせは国際交流サービスオフィスまで)。留学生ラウンジ「きずな」のアルバイトも年度末に募集しています(大学院生のみ)。

留学から帰国した後に、自分もしてもらったように留学生をサポートしたい、国際交流を続けたいと考え、このような活動への参加を希望する人も多いようです。

説明会に参加しよう

●留学フェア「留学のスズメ」

国際教育交流課では、下記のような海外留学支援のためのフェア「留学のスズメ」を年間を通じて実施しています。告知はKULASISなどを通じて行います。

■京都大学(国際教育交流課)の派遣プログラムの説明会(随時)

■京都大学が推奨するインターン留学・ボランティア留学の説明会(随時)

■海外渡航安全説明会(7月・12月開催)

海外での健康管理や安全対策など、渡航前に正しい危機管理知識を身につけてもらうための説明会です。京都大学(国際教育交流課)の派遣プログラムに参加する学生は参加必須としています。その他のプログラムや私費で留学する人も、可能な限り参加しましょう。

■協定校ひろば(前期・後期開催)

昼休みに開催される、海外協定校からの留学生と交流するためのイベントです。

ほか



協定校ひろば



海外渡航安全説明会

●学生支援団体

京都大学内で開催される、下記学生支援団体の説明会や懇親会にも参加してみましょう。

ESSKは、京都大学からの交換留学経験者・予定者で構成される、交換留学を支援するための学生団体です。ウェブサイトに掲載されている体験談を参考にしたり、メールで相談してみましょう。

ESSK essku.wordpress.com

4ページで紹介した学生支援団体AIESEC(アイセック)、IAESTE(イアエステ)も、年に数回、学内で説明会等を開催しています。

その他学外でも、各国文化交流機関などの主催による留学フェアが随時開催されています。いろんな話を聞くうちに留学のかたちが定まったり、有益な情報が得られることもありますので、足を運んでみましょう。

留学生ラウンジ「きずな」

留学生ラウンジ「きずな」は、京都大学の留学生と日本人学生の交流のための施設です。毎月国際交流イベントを開催しており、学生に広く参加を呼びかけています。

■海外留学資料

協定校の資料、交換留学体験談を閲覧することができます。また各国の留学ガイドブックや語学能力試験のテキストも置いています。

■言語交換掲示板

お互いに勉強したい言語を話す学生同士が交流するきっかけを提供します。



留学生ラウンジ「きずな」外観



きずな月例イベント

■サロン

自習や言語交換に自由に使える空間です。情報交流掲示板からは、大学主催のものをはじめ、各種イベント情報を入力できます。また国際交流サークル「iAT」主催によるイベント「International Afternoon Tea Party」を毎週木曜日に開催しています。

■オープン：平日9時～17時

海外拠点や関連団体を活用しよう

下記の海外拠点や京都大学関連団体を活用しましょう。頼れるコミュニティがない留学先で、貴重な現地の情報や、交流の機会を得ることができるかもしれません。渡航準備中や渡航中にぜひ連絡をしてみてください。

●京都大学海外拠点

教育活動支援の一環として、現地大学との交流の推進、留学希望者への情報提供、留学相談の実施などを行っています。各拠点から定期的にメルマガを発行しています。

京都大学海外拠点ウェブサイト

www.oc.kyoto-u.ac.jp/overseas-centers

京都大学欧州拠点ハイデルベルクオフィス(ドイツ)

heidelberg@oc.kyoto-u.ac.jp

京都大学欧州拠点ロンドンオフィス(英国)

saci@oc.kyoto-u.ac.uk

京都大学アセアン拠点(タイ)

asean-bangkok@oc.kyoto-u.ac.jp

●ハイデルベルク大学京都オフィス

京都大学吉田南キャンパス吉田国際交流会館内にある、ハイデルベルク大学の京都大学オフィスです。ハイデルベルク大学への留学を希望する学生だけでなく、ドイツに興味を持つ学生の窓口となり、さまざまな活動のサポートをしています。

huok.uni-heidelberg.de

info@huok.uni-heidelberg.de

●海外の京都大学同窓会

下記ウェブサイトの海外の京都大学同窓会リンクから、海外にある京都大学同窓会の連絡先を知ることができます。

京都大学同窓会(海外)

hp.alumni.kyoto-u.ac.jp/about/compete/global

下記の団体が京都大学からシドニーへ留学する学生の連絡を受け付けています。

シドニー濃青会 sydney_nouseikai@yahoo.co.jp

語学力を高めよう

語学力は留学成功のポイント

現地語で授業を受けるには、講義を理解し、授業の討論に参加し、テキストを読み、レポートや論文を作成できるだけの、一定の学力と語学力が必要です。京都大学の外国人教員の先生方によれば、留学に際し、当該外国語の実質学習時間は最低400～500時間が必要といわれています。

また、海外留学体験者についての調査結果では、語学力が高いほど留学先での異文化適応が早く、その成果も大きいという報告があります。ここからも、事前に語学の勉強をしっかりとってから留学することの大切さがわかります。

国際高等教育院の留学支援

国際高等教育院では、学術的教養の涵養や幅広い言語運用能力の向上を目指し、多様な英語授業を提供しています。また、定期的にワークショップを開催し、リスニングやライティングなどの学術的言語技能の向上を図っています。英語学習についての個別相談や、英語運用能力に関する証明書・推薦書を作成する留学支援も行っています。

●i-ARRC

国際高等教育院附属国際学術言語教育センター(i-ARRC)では、教育院内でのTOEFL iBTの開催のほか、スピーキング自習ソフトの提供、練習ブースの貸し出し、ランチタイムイベントの開催など、外国語を身近に感じ、自然に身につけるための取り組みを進めています。各種語学学習に関する情報、イベントや語学能力試験用集中講座などの最新情報は、下記ウェブサイトをご覧ください。

i-ARRC課外ポータルサイト

www.i-arrc.k.kyoto-u.ac.jp

語学能力試験について

留学を検討し始めたら、まずは必要な語学能力試験を一度受験して、あなたの現在の英語力を見極めましょう。基準点に達していない場合は、希望得点が得られるまで何度でも受験する覚悟が必要です。

●TOEFLとIELTS

英語圏への留学のための語学力証明書には、TOEFL、IELTSが使われることが一般的です。どちらも英語を母国

語としない人々のコミュニケーション能力を測るテストで、英語力証明のグローバルスタンダードテストとして世界的に広く認められています。

TOEICや英検は、日本の就職活動等では広く用いられますが、大学への留学の際の語学能力試験として認められていないケースも多いため、注意してください。

英語以外の主な語学能力試験には、下記のようなものがあります。国内で受験できる回数が限られている試験もありますので注意しましょう。

■DELTA/DALF

フランス国民教育省が認定するフランス語資格試験です。

■TestDaF、ゲーテ・ドイツ語検定試験

TestDaFは熟練したドイツ語使用者向け、ゲーテ・ドイツ語検定試験は6段階のレベルから受験できます。

■HSK(漢語水平考試)

中国政府公認の中国語検定試験です。1～6級があり、6級が最高です。

■DELE

スペイン教育文化スポーツ省公認のスペイン語能力試験です。

■TOPIK(韓国語能力試験)

韓国政府公認の韓国語(ハングル語)試験です。TOPIK I(1～2級)とTOPIK II(3～6級)から選んで受験します。

CEFRって何？

CEFRとは、Common European Framework of Reference for Languages(ヨーロッパ言語共通参照枠)の略で、外国語学習者の言語運用能力のレベルを示す国際標準規格として、ヨーロッパを中心に幅広く導入されています。「言葉を使ってできることを」を基準に、A1からC2まで6段階に分けて熟練度を示します。

基礎段階の言語使用者		自立した言語使用者		熟練した言語使用者	
A1	A2	B1	B2	C1	C2

🌟トラブルに巻き込まれないために

健康・安全の確保と危機管理

留学中は、慣れない場所でどこに危険があるのかが十分に把握できないため、交通事故や犯罪など、さまざまな被害に遭う可能性が高くなります。常に危険を予測して行動するよう心がけてください。

安全を確保するための要点を以下に示します。

- ① 他人を当てにせず、自分の身は自分で守る。
- ② 外出時だけでなく、学校内、自宅でも警戒を怠らない。
- ③ 現地の習慣・風俗を尊重し、現地の人以上に安全に気を使う。
- ④ 狙われやすい格好や隙のある行動をしない。
- ⑤ よく知らない人を安易に信用しない。
- ⑥ 自分の名前、住所、電話番号、所持金などについて話さない。
- ⑦ 絶えず情報収集に努め、迷ったときには、より安全な選択肢を選ぶ。

渡航前

●健康状態をチェックしよう

留学生活を送る上で欠かせないのが、自分の健康管理です。身も心も万全の状態でお出発できるように、出発前に健康状態をチェックしてください。持病のある人は、出発前にかかりつけの医師に相談しましょう。アレルギーや常備薬等について、事前にアドバイスを受けておく必要があります。医師の処方箋がないと薬を買えない国もあります。

歯の治療は、原則として海外旅行保険の対象外であることが多く、国による治療技術にもばらつきがありますので、出発前に治療を済ませておきましょう。

●予防接種も忘れずに

出発時または入学時に、予防接種を要求する国や学校があるので、事前に志望校に確認しましょう。自分がこれまで受けた予防接種等についても把握した上で、自分の身を守るという観点からも、破傷風、肝炎等、地域に応じて必要と思われる予防接種は受けておきましょう。

📄 日本検疫衛生協会 www.kenekieisei.or.jp

📄 海外渡航者のための感染症情報(厚生労働省検疫所サイト) www.forth.go.jp

留学中

●留学中の健康管理

日本とは異なる食事や生活のリズム、環境の変化から体調を崩すことがあるので、健康管理には十分注意しましょう。留学生活と日本での生活での大きな違いは、もしもの時に頼れる親・親戚・友人などのネットワークが留学当初にはないことです。体調がすぐれないときは、早めに対処して大事に至らないようにしましょう。

●カルチャーショックとは

異文化環境で生活する際、今まで自分の国や文化で培ってきた言葉や習慣や行動様式などが通用しないことに対して起こるショック状態のことを「カルチャーショック」といいます。異文化適応のための自然な過程ですが、自分自身の根幹である考え方、生き方、存在そのものを揺るがす場合もあります。その影響が疲労感、あせり、不安、神経質、憂鬱、睡眠不足、摂食障害、対人恐怖症などとなって現れる場合もあります。

●カルチャーショックを感じたら

大切なのは、カルチャーショックについてあらかじめ知っておき、実際にカルチャーショックを感じたときに、身近なアドバイザーやカウンセラー、友人に気軽に相談することです。カルチャーショックを肯定的に受け止め、「ここではそうなんだ」という風に違いの違いとして認め、自分なりにその困難を乗り越えられれば、自国と他国の長所と短所を冷静に比較する目を養うことができます。そして、どこかの文化でも、状況に応じて臨機応変に行動を使い分ける能力が培われることでしょう。

●悩みごとがあるときは

留学中に、当初予想もしなかった深刻な状況に陥ったり、深く悩むことがあったら、あなたの状況がよくわかる留学先のカウンセラー・友人、日本の家族など誰かに相談して助けを求めてください。適切な人が周囲にいないときは、一人で悩まずに国際教育交流課に連絡してください。

✉ koryusien@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

帰国後

●逆カルチャーショックへの準備も

留学を終えて帰国した学生が、日本の生活に違和感を覚えることがあります。海外留学後に日本の社会に復帰するにあたって直面する、適応上の問題や心理的葛藤を「逆カルチャーショック」といいます。逆カルチャーショックを体験し、再適応が必要になったのは、ひとえにあなたが留学先の文化にうまく適応できたからです。自分が留学生活当初の葛藤を乗り越えてきたことを思い出し、逆カルチャーショックも肯定的に受け止めましょう。月日が解決してくれると考えてあまり焦らないようにしましょう。

自分の置かれた環境をよく観察し、そのなかで自分が何を期待し、何をしたいのかを考え、どのようにしたら「留学体験」をこれからの進路に生かせるかを考えましょう。

●海外渡航安全説明会 P11

渡航前に留学のススメ「海外渡航安全説明会」に参加し、健康・安全・危機管理についての正しい知識を身につけましょう。

●国際交流安全ガイド(渡航編)

留学する学生や、研究などのために渡航する教職員のため、国際的な活動に伴う危機とその対処法についてまとめた安全の手引きです。冊子は、留学のススメ「海外渡航安全説明会」参加者に配布しています。また下記リンクからダウンロードすることもできます。渡航前に熟読し、危機に備えるようにしてください。

📄 国際交流安全ガイド(渡航編)

www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/public/issue/anzen_guide



留学に関する健康相談

出発前から帰国まで皆さんの留学を健康面からサポートするための窓口として、医師が健康相談に応じます。持病のある方や少しでも身体的・精神的な健康面で不安がある方は、早い段階で相談するようにしてください。

留学に関する健康相談は月曜日から金曜日まで毎日予約制で行っています。メールで事前に予約をとってください。

✉ advising@ryugaku.kyoto-u.ac.jp (きずな相談窓口)

海外旅行保険に入ろう

保険制度は国によりさまざまで、留学生に対する扱いも異なります。不慮の事故や病気に備えて、各自で留学前に治療・救援費用が無制限の海外旅行保険に必ず加入してから

出発してください。その際には、保険の適応範囲、留学先近辺の支店などを十分比較検討してください。また、国・留学先大学によっては、指定された保険への加入が義務付けられています。その場合は、日本で加入した海外留学保険と現地の保険の両方に加入する必要があります。

クレジットカードについている保険では補償が不十分なことが多いので、必ず別途、海外旅行保険に加入してください。

なお、京都大学国際教育交流課で企画・実施するすべての海外派遣プログラムでも、治療・救援費用が無制限の保険への加入を学生に義務付けています。

●「付帯海学」がオススメ

「学研災付帯海外留学保険」(略称・付帯海学)は、海外で学ぶ京大生のための保険です。海外に留学する際は、疾病や救援費用と留学生賠償責任を充実させた「付帯海学」に加入することをお勧めします。詳細、加入手続きは下記リンクから。

📄 www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/student_3/risk/insurance.html

■株式会社東海日動パートナーズかんさい京都支店

Tel 075-353-7800 / ✉ tnpk@bz03.plala.or.jp

●アイラックの保険について

京都大学では、法人としてアイラックの保険に加入しています。「日本アイラック危機管理支援システム」では、海外における事故や災害時等の不測事態への迅速な対応にあたっています。京都大学(国際教育交流課)の派遣プログラムでは、全ての参加学生について大学の費用で加入していますが、加入には、留学する学生個人が海外旅行保険に加入していることが条件となっています。このシステムによって、不測事態発生時の対策補助、24時間サポートデスクなどのサービスを受けることができます。

国別安全情報・防犯対策の確認

外務省海外安全ホームページで、渡航先の安全情報や防犯対策を確認しましょう。この情報は、あなたの身の安全を守るために重要な情報であり、随時更新されるものです。必ず出発直前にも確認してください。



📄 外務省海外安全ホームページ www.anzen.mofa.go.jp

京都大学の派遣プログラム

さまざまな短期派遣プログラム

交換留学など長期の派遣以外でも、京都大学(国際教育交流課)では、次ページのようにさまざまな短期派遣プログラムを実施しています。他にも海外での研修・フィールドワークを含む、国際高等教育院における少人数教育科目群「ILASセミナー(海外)」や、各学部・研究科独自に実施しているプログラムもあります(問い合わせは各担当掛まで)。

京都大学(国際教育交流課)の派遣プログラムの募集開始や説明会については、KULASISなどを通じて告知します。

大学間連携組織の派遣プログラム

下記の大学間連携組織でも、さまざまなプログラムを実施しており、国際教育交流課を通じて派遣を行います。

●RENKEI

「RENKEI」は、日英の研究型大学が共同研究、知識移転、人材育成の分野で産業界との連携強化を図る日英産学連携プログラムです。未来の社会のリーダー、イノベーターとなる高度な人材を輩出する仕組みづくりを目指し、さまざまなワーキンググループを展開しています。

www.britishcouncil.jp/en/programmes/higher-education/university-industry-partnership/renkei

●USJI

日本の大学が連携して運営する米国NPO法人です。日本人学生と米国人学生が参加者同士のコミュニケーションを通じて異文化交流や社会問題に対する解決方法を学ぶ、2週間の短期集中プログラム「Building TOMODACHI Generation (BTG)」を毎年ワシントンDCで実施しています。

また1年に2回、ワシントンDCで世界各国の学生と議論をしながら公共奉仕、リーダーシップを学ぶ短期プログラム「CSPC (The Center for the Study of the Presidency and Congress) International Fellows Program」も実施しています。

www.us-jpri.org

●HeKKSaGOn

「HeKKSaGOn」は、京都大学、大阪大学、東北大学、ハイデルベルク大学、ゲッティンゲン大学、カールスルーエ工科大

学の日独6大学が、両国の科学と知識の進歩向上を目指す学術交流を目的として設立したコンソーシアムです。日独6大学学長会議、研究セッション、博士課程学生サマースクール等を開催しています。

www.hekksagon.net

●AUN, ASEAN+3U Net

「AUN and ASEAN+3 Educational Forum and Young Speakers' Contest」は、AUN(ASEAN University Network)とASEAN+3(日中韓)が主催する、ASEAN+3を牽引するリーダーの育成を目的としたプログラムです。毎年、スピーチコンテスト、対話フォーラム等が合宿形式で行われ、加盟校の学部生が参加しています。

www.aunsec.org

その他のプログラム

●KCJS/SJC英語講義

京都で日本やアジアについて学ぶ講義に参加するプログラムです。日本にいながら、米国トップスクールの学生とともに、米国式の講義を経験することができます。KCJS英語講義は春学期(1~4月)と秋学期(9~12月)、SJC英語講義は春学期(4~6月)と秋学期(9~12月)に開講しており、学期ごとに募集しています。募集は学期開始の2カ月前に行います。

www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/student_3/class/kcjsj

●AmJen・スカラーズ・プログラム

奨学金付ショートサマープログラムで、世界中からの学部生を対象に、世界有数の科学者を中心とした教授陣のもとで研究を体験できます。

www.amgenscholars.com



国立台湾大学スプリングスクール



スターリング大学短期語学・文化研修

2017年度実施予定 京都大学の派遣プログラム

※予定は変更になる場合があります。
※募集開始は各プログラム派遣開始の3カ月前ごろです。
※派遣にかかる費用の一部が支援される場合があります。

	プログラム名	渡航先	内容	実施予定期間	対象学生	必要語学
夏期休暇中に実施されるプログラム	香港中文大学サマープログラム [中国語コース]	香港中文大学 (香港)	語学、実地研修、学生交流	8月4日~8月26日	B M D	中国語日常会話レベル
	スターリング大学短期語学・文化研修	スターリング大学 (英国)	語学・自然系一般講義	8月の3週間	B M	iBT61/ITP500/IELTS 5.0など
	オックスフォード大学特別サマースクールプログラム	オックスフォード大学 (英国)	授業履修、英語力向上実地研修、共同学習	8月14日~9月8日	B 2回生以上 M D	IELTS6.0/iBT80/ITP550
	グローバル人材育成のためのアカデミック英語&プレゼン・リサーチスキル	セントジョセフ大学内ELS フィラデルフィアセンター(米国)	語学・ジェネリックスキル育成	8月20日~9月10日	B M D	不問
	海外インターン型研修プログラム (香港大学との共同プログラム)	香港	PBL型グローバル人材育成プログラム	8月20日~8月27日	B M D	TOEIC500
	Kyoto University Interdisciplinary Science and Engineering Research Program at UC Davis	カルフォルニア大学デービス校 School of Education (米国)	科学英語・プレゼンテーション・フィールドワーク	8月25日~9月16日	B 3・4年生 M 工・農・経営管理	英検2A/iBT79/IELTS6.0
	アメリカで学ぶ短期語学・文化研修プログラム	ジョージタウン大学 (米国)	語学・文化研修	8月~9月か2月~3月 (3週間)	B M	iBT61/ITP500/IELTS5.0など
	タイ・チュラーロンコーン大学サマープログラム	チュラーロンコーン大学 (タイ)	語学、実地研修、学生交流	8月下旬~9月上旬 (2週間)	B M D	タイ語日常会話レベル
	ベトナム国家大学ハノイ校サマープログラム	ベトナム国家大学ハノイ校 (ベトナム)	語学、実地研修、学生交流	9月上旬~下旬 (2週間)	B M D	ベトナム語日常会話レベル
	春期休暇中に実施されるプログラム	文理融合ジョイントリサーチ研修プログラム	ニューサウスウェールズ大学(オーストラリア)	語学・一般講義・ジョイントリサーチ・プレゼンテーション	2月~3月 (3週間)	B M
総合英語力を伸ばす短期語学・文化研修プログラム		オークランド大学 (ニュージーランド)	英語・文化研修	2月~3月 (3週間)	B M	iBT61/ITP500/IELTS5.0など
Short Course Program : Comparative Culture		マヒドン大学 (タイ)	英語による比較文化論講義・初級タイ語研修・学外研修・プレゼンテーション	2月~3月 (2週間)	B	iBT61/ITP500/IELTS5.0など
Building the TOMODACHI Generation (BTG)		日米研究インスティテュート(USJI) ワシントンDC諸機関 (米国)	リーダーシップ・異文化交流・社会問題に対する解決策	2月中旬~下旬	B	iBT75~80
インドネシア大学スプリングプログラム		インドネシア大学 (インドネシア)	語学、実地研修、学生交流	2月中旬~3月上旬 (2週間)	B M D	インドネシア語日常会話レベル
Kingfisher Global Leadership Program		ワシントンDC諸機関 (米国)	リーダーシップ、アントレプレナーシップ育成	2月中旬~3月上旬 (2週間)	B M	IELTS6.0/iBT80
国立台湾大学スプリングプログラム		国立台湾大学 (台湾)	語学、実地研修、学生交流	2月下旬~3月上旬 (3週間)	B M D	英語は講義が理解できるレベル、中国語日常会話レベル
海外インターン型研修プログラム (南洋理工大との共同プログラム)		シンガポール	PBL型グローバル人材育成プログラム	2月25日~3月4日	B M D	TOEIC500
中国・浙江大学スプリングプログラム		浙江大学 (中国)	語学、実地研修、共同学習	3月上旬~中旬 (2週間)	B M D	中国語日常会話レベル
韓国・延世大学校スプリングプログラム		延世大学校 (韓国)	語学、実地研修、共同学習	3月上旬~下旬 (約3週間)	B M D	韓国語日常会話レベル
スタンフォードVIA: Global Leadership & Engagement(GLE)		VIA (Volunteer in Asia) スタンフォード大学 (米国)	異文化理解・リーダーシップ・企業訪問・プレゼンテーション	2月~3月 (約2週間)	B 最終学年を除く	IELTS6.0/iBT80
スタンフォードVIA: Exploring Social Innovation(ESI)		VIA (Volunteer in Asia) スタンフォード大学 (米国)	課題解決・企業訪問・デザイン思考・プレゼンテーション	2月~3月 (約2週間)	B 最終学年を除く	IELTS6.0/iBT80
スタンフォードVIA: Design-thinking for Social Innovation(DSI)		VIA (Volunteer in Asia) スタンフォード大学 (米国)	デザイン思考・社会課題解決	2月~3月 (約2週間)	B 最終学年を除く	IELTS6.0/iBT80
スタンフォードVIA: Exploring Health Care(EHC)		VIA (Volunteer in Asia) スタンフォード大学 (米国)	アメリカ医療現場体験・医療英語能力向上	2月~3月 (約2週間)	B 最終学年を除く 医・薬	IELTS6.0/iBT80
グローバル人材育成のためのアカデミック英語&プレゼン・リサーチスキル		ELSパークレーセンター (米国)	語学・ジェネリックスキル育成	3月4日~3月25日	B M D	不問
その他	CSPC International Fellows Program	ワシントンDC諸機関 (米国)	公共奉仕、リーダーシップ育成	リーダーシップ会議 [秋学期]10月頃 [春学期]3月頃	B M D	米国学生と選色ないディスカッション能力、ライティング能力
	RENKEI(日英産学連携プログラム)	英日の加盟大学等	異文化理解、アントレプレナーシップ等	年2回程度・時期未定	B M D	コミュニケーションが円滑に取れる英語力
	ASEAN+3UNet教育フォーラム・スピーチコンテスト	ASEAN各国の大学等	英語スピーチ力・異文化交流	年1回・時期未定	B	コミュニケーションが円滑に取れる英語力
	HeKKSaGOn(日独6大学コンソーシアム)	日独の加盟大学等	異文化交流	年1回・時期未定	B M D	コミュニケーションが円滑に取れる英語力
	京都大学体験型海外渡航支援制度~鼎会プログラム「おもろチャレンジ」~	海外	研究課外活動・奉仕活動支援	17年6月~18年2月に出発する約3週間以上の活動	B M D	不問
	学生海外研究活動助成金	海外	研究活動支援	17年6月~18年2月に出発する約2週間以上の活動	B 進学見込みの4年生以上 M D	不問

B 学部 M 修士 D 博士

交換留学について、もっと知ろう

学生交流協定に基づく留学

京都大学が海外の大学と締結している大学間・部局間の学生交流協定に基づく、1学期以上、1年以内の留学を「交換留学」といいます。

留学中の授業料は京都大学に納め、派遣先での授業料は免除されます。留学先での在学期間も京都大学における修業年限に通算されるので、必要単位さえ修得すれば、留年せずに所定修業年限内で卒業・修了することが可能な学部・研究科もあります。また、協定校で修得した単位が京都大学での単位と認められる単位認定制度もあります。

ここでは大学間学生交流協定に基づく交換留学の流れを説明します。部局間学生交流協定に基づく留学手続きの詳細は、所属学部・研究科の教務担当掛に問い合わせてください。

学内選考について

交換留学生として協定校に出願するためには、まず学内選考に応募する必要があります。毎年、募集時期やそれぞれの大学への派遣可能人数が若干異なりますので、必ず募集要項を確認してください。募集要項・応募用紙の受け取り、応募書類の提出については所属学部・研究科の通知・指示に従ってください。学内選考の概要は次ページの通りです。

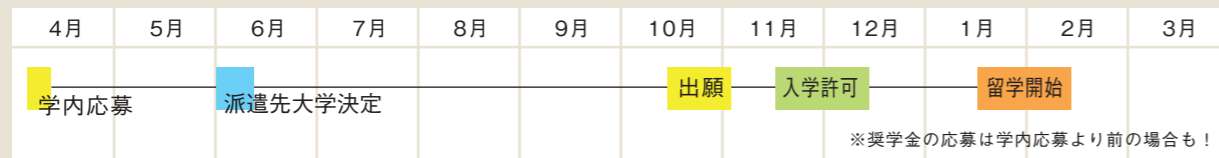


学内応募～留学開始までのスケジュール

●交換留学1次募集・秋学期出発の場合



●交換留学1次募集・春学期出発の場合



●交換留学2次募集・秋学期出発の場合



語学スコア、奨学金応募の準備、ビザ、パスポート、住まい、航空券の手配などは別途各自で進めよう！

【募集時期】

- 1次募集：2～4月（次年の1～12月出発分）
- 2次募集：7～10月（次年の7～12月出発分）
- ※1次募集で枠の余った行先のみ募集

【応募資格】

- ・本学の学部または大学院の正規課程に在籍する者
- ・留学予定期間が1学期以上1年以内の者
- ・休学することなく留学する者で、部局長の推薦を受けた者
- ・派遣先大学の応募資格を有する者
- ※本学の授業料は納め、留学先での授業料等は徴収されません。

【派遣先大学及び人数枠】

- 「大学間学生交流協定一覧」のとおり
- ※募集ごとに派遣先大学、派遣人数が変わるので、その都度募集要項を確認してください。
- ※希望大学は第2希望まで挙げるができます。

【学内応募書類】

- 《アップロード書類》
- 志望動機書
- 語学証明書（留学先の応募条件である語学）
- 英語圏への留学希望者は、希望先大学の設定する必要語学力の85%以上の得点で、かつiBT68/IELTS5.5を学内応募の必須条件とします。iBT/IELTSスコアの提出の必要がない大学へ出願する場合も、学内選考の判断材料とするため提出してください。なお、英語圏以外への留学希望者は、それに応じた語学力の証明をしてください。
- 顔写真
- 《提出書類》
- 参加申込書（オンライン申請時に出力した用紙）
- 学業成績証明書
- 学科・専攻等の長または指導教員の推薦書

交換留学に関する情報は、下記京大ウェブサイトにも掲載されています。最新の応募要項等をダウンロードすることもできます。

京都大学ホーム > 国際交流・留学支援 > 留学を希望する京大生へ > 3ヶ月～1年のプログラム > 交換留学
www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/student_3/program1/exchange/index.html

●協定校への出願可否等の決定

応募書類・面接により学内で選考を行い、各応募者の出願の可否、出願先等を決定して所属部局長に通知します。なお、最終的な留学の可否は受入先相手校が決定するため、学内選

考で許可されても必ずしも留学できるとは限りません。

出願から帰国まで P05～

●派遣先大学への出願

学内選考により推薦が決定した学生には、国際教育交流課の交換留学担当者からメールで出願案内を送ります。大学によって出願に必要な書類や提出期限が異なりますので、指示に従って必要書類を用意してください。住まいは、交換留学生用に寮を確保してくれている場合は出願時に申し込むところ、入学許可がおりてから申し込むところ、自力で探さなければならないところなど、さまざまです。

●入学許可・渡航準備

結果通知は派遣先大学によって異なりますが、申請から大体1カ月～3カ月後になります。その間にすべきことは、できるだけ渡航先の情報を集めておくことです。ビザは国によって事情が異なりますので早めに情報を収集して動きましょう。入学許可が届いたらすぐに、ビザ申請と航空券の手配をしましょう。

●学内の渡航前手続き

交換留学決定者には、留学のスマ「海外渡航安全説明会」に参加すること、渡航前／渡航後健康調査票、交換留学渡航に際する誓約書を提出すること、海外旅行保険情報を含む渡航情報を提出することを義務づけています。海外渡航届をはじめ、所属学部・研究科に必要な手続きについても、教務担当掛に確認の上、すべて済ませてから渡航するようにしてください。

●留学後の報告

帰国後、所定の報告書、派遣先大学発行の成績証明書等をオンラインを通じて提出してください。特に皆さんの留学経験談は、交換留学を考える後輩にとって大変貴重な資料です。掲載許可をいただいた報告書は、留学生ラウンジ「きずな」で閲覧してもらうようにしています。

問い合わせ先

交換留学に関する問い合わせは、国際教育交流課・交換留学担当者まで。

✉ ryuga-exchange@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

※推薦が決まった段階で、過去の交換留学経験者、現在留学中の学生、自分と同時期に同じ協定校へ留学予定の学生などと情報交換したい人もいます。紹介を希望する場合は、交換留学担当者に相談してください。

交換留学のさまざまな疑問に答えます！

交換留学のQ&A



Q. 現在持っている英語のスコアが、派遣希望大学の要求点数に足りていないのですが…

A. 英語圏の協定校の場合、学内選考では希望先大学の設定する必要語学力の85%以上で、かつ最低iBT68、IELTS5.5以上のスコアを取得していることを必須条件としています。派遣先大学の出願までには必ず必要スコアを満たしているようにしてください。

Q. 就職活動や卒業に影響しますか？

A. まず就職活動のスケジュールについて調べてみましょう。注意を要するのは、帰国時期が一般的な就職活動時期とずれる場合です。帰国時期によっては企業の採用時期が終わってしまっているかもしれませんが、採用活動に柔軟な姿勢を取っているところもあるので、諦めずコンタクトを試みましょう。また、留学のために1年留年することになったとしても、そのこと自体が就職に不利になることはありません。海外で開催される就職フェアに留学中に参加することもできます。

Q. 交換留学を対象とした奨学金はありますか？

A. 日本学生支援機構(JASSO)の海外留学支援制度(協定派遣)では、月額6~10万円支給されます。京都大学から申請し、支援・助成が決定した場合、交換留学が決定した学生のなかから選考されます。その他にも財団などの奨学金に応募することができますので積極的に応募しましょう。

留学にかかる奨学金の受給予定がない学生を対象に、京都大学から渡航費の一部を助成します。

Q. 語学力・学力はどのくらい必要ですか？

A. 留学生生活を円滑に過ごすための必要最低限の語学力、つまり、日常生活で読む・聞く・話す・書くことができ、授業の聴講や研究指導を受けることのできる程度の力は渡航前から必要です。留学すれば自然と語学力が高まるというものでは決してありません。1回生の時から十分な準備をしましょう。

Q. 交換留学の準備にはどのくらいの期間がかかりますか？

A. 交換留学では、基本的に本学での専攻に関連した科目を履修、または研究指導を受けますので、応募者は、自分の専攻領域に合ったプログラムや履修したい講義を開講する協定校を事前に調べ、学内選考に応募する必要があります。そのため、通常1年半以上の準備期間が必要です。

Q. 留年する必要がありますか？

A. これまでの本学での実績をみると、学部生では留年するケースとしないケースがほぼ半々となっています。大学院生の場合には、留年しないケースが多くなっています。留学時期や所属学部・研究科のカリキュラム、個人の履修状況によりいろいろなケースがありますので、所属学部・研究科の教務担当掛、指導教員等と相談して計画を立ててください。

交換留学制度によらず、大学を休学して留学する場合は、卒業が遅れることになります。

Q. どのような科目を履修することができますか？

A. 交換留学生は、その大学が開講している授業の大半を受講できますが、医学・薬学・法律・経営など一部専門科目は交換留学生には開講していないこともあります。また、本学での専攻に関連しない科目は受講できない場合があります。協定校のウェブサイトなどで確認しておきましょう。

留学経験者体験談(先輩たちの声)

「ここでこれを学びたい」と思った時に留学を

総合人間学部4年 門間 ゆきの

交換留学

DATA

【留学先】カセサート大学(タイ)
【留学期間】2015年8月~12月

●日本を学ぶ志を新たに

バンコクのカセサート大学農学部で5カ月、東南アジアの農業について多国籍的・多分野的に学びました。タイ農業について学習する中で、常に「日本では？」と知識や意見を求められました。日本と外国の間で正しい知識や生の意見を交わしあい、生産的な知見を得ることこそが海外で学ぶ意義であると感じ、自分自身が日本についてさらに学ばなくてはと志を新たにしました。

●ビザの延長手続きで苦労

3回生の夏に留学を思い立ち、10月までにTOEFL試験や学内選考への資料作成を大急ぎで行いました。カセサート大学から受け入れ通知をいただいたのは出国2カ月前の6月です。それまでは留学を許可されるか分からず不安を感じつつも、奨学金に応募したり、タイ語の授業に出たり、京都大学に留学しているタイ人学生を見つけて語学交流をしたりしていました。6月から出国までの2カ月はビザ取得、航空券手配、保険加入、カセサート大学のスタッフの方と寮の手配についてのやりとりなどを慌ただしくしていました。

寮には、京都大学以外からも20名ほどの日本人、インドネシア、マレーシアからの留学生、タイの学生がいました。2人部屋は日本人とシェアだったため、生活の決め事、履修やビザの相談を気軽に出来ました。自炊施設・冷蔵庫がないことは少し不便に感じましたが、食事は安い学食が充実しており、近くのコンビニで冷たいものも手に入ったため、あまり問題はありませんでした。勉強スペース、大勢でパーティーをするコモンスペースも充実しており、寮生でにぎやかに過ごすことが出来ました。寮の管理人の方々も優しく陽気で、タイスキ(タイの鍋)パーティーなどをしてくださいました。寮から大学は歩いて20分ほどでしたが、スクールバスやレンタル自転車、バイクタクシーもあります。バス停が徒歩5分ほどで、そこから中心部や観光地へ行くことができます。

ビザ延長の手続きが分かりづらく、1度でよいはずの手続きを2度しなくてはならなくなり費用もかかってしまいました。これは私が帰国見通しをなかなか立てていなかったためです。早くからアドバイザーの教員に相談するなど、ビザ延長や帰国日程については計画的に行う必要があります。

インフルエンザを発症した時は、大学の先生が病院に連れて行ってくださり、寮のルームメイトが食べ物や飲み物を買ってきてくれ、大変ありがたみを感じました。費用面では、保険に加入していて助かりました。現地では一時的に大金を現金で払わなくてはならないので、そのような事態に備えるため費用にはゆとりを持つべきということも学びました。

●留学目標に適った学習環境を

留学の目標は「持続可能な農業をいかに実現するか」を学ぶこと

でした。カセサート大学はタイの農林水産省に隣接し、行政と研究者が頻りに交流していたため、省庁で話を聞くこともできました。目標に適った環境で充実した学習ができたと思います。

留学は自分が必要だと思った時、ここでこれを学びたい、というものができた時に行くのが良いと思います。私は思い立つまでに時間がかかりましたが、「本当にしたいことを、それができる環境に、目的を持って」留学することができました。留学で現地に行っても、そこで自分が積極的にならないと実りある留学にはなりません。私の周りの留学生は、現地の先生の研究室で研究をさせてもらったり、大学の外でボランティアやイベントを探して積極的に参加したりしていました。私はタイの農村でフィールドワークをしたいと先生にお願いし、東北タイの農村で調査をさせてもらいました。意欲さえ示せば力を貸してくれる人がたくさんいます。留学先ではぜひ、貪欲にそこでしかできないことに手足を伸ばしてみてください。



田植えの実習



東北タイの農家でインタビュー



伝統舞踊サークル。タイ4地域の民族衣装を着て(一番左が私)

※交換留学の体験談は、留学生ラウンジ「きずな」でも閲覧することができます。
※学年は全て留学時のものです。

準備と情報収集は留学を成功させる重要なステップ

法学部3年 米坂 渉

DATA

【留学先】マンチェスター大学(英国)
【留学期間】2015年9月～2016年6月

●留学前の学習と情報収集

留学したいという思いが大学入学前からあったので、入学直後の説明会で必要になってくるスキルなどをうかがい、同時に語学能力試験の勉強を開始していました。自分の学部のカリキュラムを調べた時に、3回生後期出発が望ましいと考えたので2回生前期までにTOEFLで80を目標にしました。無事その目標に達することが出来、予定通り書類を大学に提出し、交換留学内定が出た地点で今度は英国ビザについて調べたところ、TOEFLが英語力証明として受け付けられないということが判明したため、IELTSの勉強をし直して証明を受けました。ビザや派遣先大学の提出書類は余裕をもって提出することを心がけていました。

情報収集手段としてはESSKを通じて数人の渡航経験のある先輩からおすめの寮や、提出書類などのアドバイスをいただいたので、提出期限に注意しつつスムーズに手続きを進めることが出来ました。留学生活の上で必要な他の情報は、先輩やfacebookを通して得ていたため、到着直後の新歓イベントやサークルなどうまくスタートを切れたと思います。寮に関する情報はfacebookで得ることができるので、申請する前にいろんな寮のグループアカウントを見ていました。

語学面については、海外ドラマなどを見て語彙を増やし、ランゲージパートナーと毎週会話しました。他にもKCJSに参加して課題の負担に留学前から慣れておきました。

●留学の3つの目的—英語・英国・日本—

留学の目的はいくつかありましたが、3点だけ報告します。

1つ目は、英語を使いこなせるようになることでした。4技能すべての底上げを図るべく、留学中は日常生活に加え、語学能力試験の問題集も定期的に取り組みすることにしていました。友人との会話や授業、読書、ニュースなど自分の身の周りにあるすべてのものから吸収するようにしていたため、パソコンにある単語帳にはこの1年で膨大な数の語彙が記録され、留学しなければ出会わない語彙を吸収できたので、留学以前と比べて語彙力は上がり、それに伴って、会話で使える語彙も豊富になりました。

2つ目に英国を知ることでした。長い独自の伝統があり、それを自国だけでなく周りに住む人々の手によっても保存して現在に受け継ぐ一方で、世界から多くの人々とモノを受け入れ今日に至る英国の姿に感銘を受け、一度この社会で生活を送り、この国のことを知りたいという思いが強まり、英国を留学先に決めました。留学

中の授業にとどまらず、複数のランゲージパートナーやクラブで出会った友人からこの国のことや現在抱える問題などを教えてもらう機会に恵まれました。そうして英国の良い点だけでなく課題にも触れることが出来、日本が昔英国に倣ったように、現在も英国から学ぶべきところがあるのではないかと感じました。

3つ目の留学の目的は日本と距離をとり、自分と日本の関係を見つめ直す機会を持つためでした。留学中、必要以上の日本人留学生との交流は避け、非日本人の方々と交流をする機会を持ちました。それにより、自分が20数年間、偶然にも日本で生まれたという事実によって、いかにいくつもの恵まれた環境に置かれていたかを日本の外に出てようやく感じる事が出来、その境遇を最大限に活用することで将来にわたってそれに報いるような社会貢献を行ってきたいという結論に至りました。

●目的を決める、主体的に動く

留学をしようかを決めるにあたり、大学入学直後からそれから1年以内に留学をする場合の大学生活のプランを思い浮かべるといいます。また、行く場合にはおおまかな動機で十分だと思います。英語圏であれば、国選びもこれに関連して重要です。

当初、私は留学の準備が煩雑で有益な情報も一人で集めなければならず億劫になっていましたが、留学すれば現地にいるのは自分一人であり、何もかも主体的にしなければなりません。その時のための訓練とらえれば、私自身、留学前の入念な準備と情報収集は留学生生活を有意義に過ごすための重要なステップだと思ふようになったのでぜひ自分で取り組んでほしいです。

語学力についても、交換留学基準を各大学で設けていると思いますが、留学先で早くなじむためにも最低限で止めるのではなく、できるだけ向上を心がけると良いと思います。日本では英語面と比較的優位に立っていたとしても留学先では周りの方が圧倒的に英語を使いこなしているというのはよくあることです。

最後に留学中の日本人との関係についてです。自分の留学目的にもよってどれくらい他の日本人と関わるのかは変わりますが、是非過剰に敬遠しないことをおすすめします。私自身、日本と距離を置くという目的で留学した以上、できるだけ日本人以外の人と交流していましたが、数人の日本人とは仲良くし、たまには留学中のストレスのはけ口にしたり、盗難があったときは助けてもらったりしていました。この点からも留学の目的を事前に考えておくのは重要だと思います。



交換留学生とメンター同士の食事会



クラブの大会での集合写真(後列右から3人目が私)



新歓期の大学周辺

英語で知識を吸収し、英語で思考できるようになった!

医学部4年 松梨 聡史

DATA

【渡航先】アメリカ合衆国
【渡航期間】2016年8月24日～10月15日

●英語理解の思考回路が変化

1カ月半の滞在の間、公衆衛生大学院での講義・研究室生活という大学院生やポストドクターの方々の生活を体験することが出来、大学卒業後のキャリアを考える上での大きな指標となりました。また、滞在期間を通して、ホームステイ先の家族との会話を通じて英語力を高めることが出来ました。聞こえなかった言葉や知らないフレーズを聞き返した時にはいつも丁寧に教えていただいていた、とてもありがたかったです。はじめボストンに到着した時には、ホームステイ先のお母さんの言っている言葉が全く分からずとても不安でしたが、毎日の挨拶や自国の文化の紹介、映画と一緒に観たりなどの回らんを通じて、「生きた言語」として英語を体感していこうと努めました。日本を出国した時には「英語を聞く→日本語で考えて英語に訳す→英語で話す」のように、頭の中で考えて英語を話していたのが、最終的には「英語を聞く→英語



公衆衛生大学院の授業風景



ホームステイ先にて、同じくボストンに留学中の学部同期と夕食(右から2人目が私)

今回の渡航経験が人生に大きな影響を及ぼす

総合人間学部2年 今井 惇

DATA

【渡航先】トンガ
【渡航期間】2016年8月16日～9月7日

●英語力の大切さを痛感

トンガ王国は、南太平洋に浮かぶいくつかのやや大きな島とたくさんの小さな島から成る島国です。今回の私の渡航目的は、パンダナスという非常に硬くて大きい木の葉を編んだ籠や受け皿や木の内皮を叩きのぼして布にしたTapaと呼ばれる樹皮布と、その他の木彫りなど、この国の工芸全般に関して学ぶことでした。

今回の渡航で私が痛感したのは言葉、特に英語の力でした。フィールドワークする学問の中でも私がいま身を投じている人類学という学問は、人を相手にする学問です。その上で言葉の力は「最も」と言ってもよいほど重要であることは否定できず、フィールドの現地語の習得もその土地で誰とでも話すためには重要なことは間違いありません。そして、いま世界中のかんりの割合の人が習得することになっている英語を使いこなせるようになることの必要性を、月並みながら再確認しました。私は英語に関しては不良学生に近かったのですが、帰国後は少しずつ時間を割き始めています。

●世界が格段に広がった

これに加えて、自分はもう少しの間、「若者」という特権とエクスキューズが使えることも改めて知ることが出来たことと、同じ場所で同じものを見ても、知識や考えを持っているか否か

で考える→英語で話す」という思考回路に変えることが出来、大きな達成感を得られました。

その他にも、社会行動科学教室のラボミーティングへの参加、ハーバード大学院生との交流、ボストン研究社会への参加、カナダ・NYへの旅行など、様々なことを体験出来ました。

●広い視点で考える大切さに気づく

今回の留学で得られたことで最も大きかったのは、「英語で知識を吸収し、英語で思考する」という感覚を体感出来たことだと思います。今までの自分の英語の勉強法は、「日本語で身につけた知識を英語に変換する」のみで、英語で新しいことを学ぶという感覚は身につけられていませんでした。大学院での講義に加え、ホームステイ先での生活や様々な研究者の方との話を通して、現地でしか吸収できない新しい知識・体験に大量にさらされ、「英語のみで思考する」という新しい感覚を得ることが出来、卒業後の進路をより広い視野を持って見つめ直すことが出来ました。

今回の留学では、社会における様々な観点(経済格差・地域内での結びつきの有無etc.)が健康に与える影響について学びましたが、将来医療に従事する際、個人の抱える疾患そのものだけでなく、個人の背景にある社会的な因子に関する視点も見失わないようにしたいと強く感じました。

で見えてくるものに差が出ることを再確認できたことも、今回の渡航では大きな収穫になりました。

今回の渡航で得られたものは、海外にひとりで行っているいろいろなものを見て回ることに何の抵抗も感じなくなったことだと思います。保険や予防接種のことも今回のために一通り調べていますから、そういったことをないがしろにすることもないと思います。自分の人生の大部分を捧げるものが何になるかはまだ分かりませんが、今回の渡航が今後の人生に大きな影響を与えることだけは確信をもって言えます。

「おもしろチャレンジ」には非常に感謝しています。「大学から援助されている」のに自分ですべての行動を決めるという経験は、常にある程度のプレッシャーを自分に与え続けることが出来て、そのおかげで初めての海外渡航をとっても有意義なものにすることが出来たと思っています。



現地でお世話になった大学教授と(右が私)



ババウ諸島の湾内

大学間学生交流協定一覧

協定校は100校以上

京都大学では、海外の大学・研究機関と「大学間学術交流協定」と「大学間学生交流協定」を締結しています。

学生交流協定は、学生の交流(交換留学)について、「在籍する大学に授業料を納めることにより派遣先大学での授業料等が免除されること」「協定校で修得した単位の一部を在籍する大学で修得したものと認める単位互換」などについての取り決めをしています。

また、大学同士で締結される大学間交流協定の他に、部局同士で締結される部局間学生交流協定があります。部局間学生交流協定による留学に関しては、所属学部・研究科の教務担当掛に問い合わせてください。

●条件に変更が生じる可能性があるため、学内応募時の希望留学先選択は、実際の募集要項を参照してください。

●必要語学の点数は、同じ大学でも学部によって異なる場合があります。また、最新情報について必ず協定校のウェブサイトなどで確認してください。

●受講登録、寮の観点から、可能な限り派遣大学の学年暦に沿った留学をすることが好ましい。

●医学、薬学、法律、経営など専門教育の大学院や学部は、交換留学対象となっていないところが多いので確認してください。

※1 A~CとあるのはCEFR(ヨーロッパ言語共通参照枠)レベルを指します
 ※2 英国へ6カ月以上の留学を行うための学生ビザ(Tier4)取得条件はIELTS各5.5(※2017/1/6付)

大学間学生交流協定一覧

国・地域	協定校名	派遣人数	学年歴	必要語学 ※1	講義言語	その他
ブルネイ	ブルネイ・ダルサラーム大学 Universiti Brunei Darussalam	2	8月-12月 1月-5月	IELTS 6.0	英語・マレー語(一部)	受入は学部のみ
中国	復旦大学 Fudan University	2	9月-1月 2月-6月	HSK6級220もしくは IELTS6.5(各部6.0)/iBT80	中国語・英語(一部)	中国語コースは必要語学なし
	香港科技大学 The Hong Kong University of Science and Technology	2	9月-12月 2月-5月	IELTS 6.0/iBT79	英語・中国語(一部)	院生は受け入れない
	香港大学 The University of Hong Kong	2	9月-12月 1月-6月	IELTS 6.5/iBT93. 法はIELTS 7.0(各部6.5)/iBT97	英語・中国語(一部)	院生は研究と学部科目履修のみ可
	香港中文大学 The Chinese University of Hong Kong	2	9月-12月 1月-5月	IELTS 6.0/iBT71、法は IELTS7.5/iBT100	英語	院生は受け入れない
	南京大学 Nanjing University	2	9月-1月 2月-7月	中国語による講義履修者 HSK5級	中国語・英語(一部)	中国籍の学生不可、中国語コースは必要語学なし
	北京大学 Peking University	5	9月-1月 2月-6月	中国語による講義履修者 HSK6級	中国語・英語(一部)	中国籍の学生不可、中国語コースは必要語学なし
	清華大学 Tsinghua University	2	9月-1月 2月-6月	中国語による講義履修者 HSK5級	中国語・英語(一部)	
	中国科学技術大学 University of Science and Technology of China	2	9月-2月 2月-6月	中国語の講義が 受けられるレベル	中国語・英語(一部)	
	武漢大学 Wuhan University	2	9月-1月 2月-6月	文:HSK6級 理:HSK3級	中国語	
	浙江大学 Zhejiang University	2	9月-1月 2月-6月	中国語の講義が 受けられるレベル	中国語・英語(一部)	中国籍の学生でない方が望ましい
上海交通大学 Shanghai Jiao Tong University	2	9月-1月 2月-7月	HSK6級	中国語		

国・地域	協定校名	派遣人数	学年歴	必要語学 ※1	講義言語	その他
中国	西安交通大学 Xi'an Jiaotong University	2	9月-1月 2月-7月	文:HSK6級 理:HSK3級	中国語	
	南開大学 Nankai University	2	9月-1月 2月-7月	中国語による講義履修者 HSK5級	中国語・英語(一部)	中国籍の学生不可、年齢制限あり
	香港理工大学 The Hong Kong Polytechnic University	2	9月-12月 1月-5月	IELTS 6.0 ※受入れ大学へのスコア提出不要	英語・中国語(一部)	
インド	バラナシ・ヒンドゥー大学 Banaras Hindu University	5	7月-12月 1月-5月	英語	英語	
	インド工科大学グワハチ校 Indian Institute of Technology Guwahati(IITG)	2	7月-12月 1月-5月	英語の講義が 受けられるレベル	英語	
インドネシア	バンドン工科大学 Institut Teknologi Bandung	2	8月-12月 1月-5月	IETLSかiBTスコア提出	英語	
	インドネシア大学 University of Indonesia	2	9月-1月 2月-6月	IELTS6.0/iBT79	インドネシア語・英語	
	ガジャマダ大学 Gadjah Mada University	2	9月-1月 2月-7月	IELTS5.5	インドネシア語・英語	
大韓民国	高麗大学校 Korea University	2	3月-6月 9月-12月	韓国語・英語	韓国語・英語	
	慶北大学校 Kyungpook National University	3	3月-6月 9月-12月	韓国語・英語	韓国語・英語	
	浦項工科大学 Pohang University of Science and Technology	2	3月-6月 9月-12月	IELTS6.0/iBT79	韓国語・英語	
	ソウル大学校 Seoul National University	3	3月-6月 9月-12月	IELTS6.0/iBT88もしくは KLPT・TOPIC5級が望ましい	韓国語・英語	
	延世大学校 Yonsei University	2	3月-6月 9月-12月	IELTS6.5/iBT79 もしくはKLAT4級	韓国語・英語	
マレーシア	マラヤ大学 University of Malaya	2	9月-1月 2月-7月	英語(専攻によって異なる)	英語・マレー語(一部)	
	マレーシア工科大学 University of Technology, Malaysia	2	9月-2月 2月-8月	英語	英語	
フィリピン	フィリピン大学 University of the Philippines	2	8月-12月 1月-5月	IELTS6.0/iBT61	英語・フィリピン語(一部)	
シンガポール	シンガポール国立大学 National University of Singapore	3	8月-12月 1月-5月	法はIELTS6.5/iBT100、 法以外はスコア提出不要	英語	院生は受け入れない
	南洋理工科大学 Nanyang Technological University	3	8月-12月 1月-5月	IELTS6.0/iBT90 ※受入れ大学へのスコア提出不要	英語	シンガポール国籍の学生不可
台湾	国立台湾大学 National Taiwan University	4	9月-1月 2月-6月	英語・中国語B1 ※受入れ大学へのスコア提出不要	中国語・英語	中国籍の学生は1学期間の留学のみ。台湾国籍のみ所持する学生不可。中国語コースあり
	国立清華大学 National Tsing Hua University	2	9月-1月 2月-6月	中国語・英語	中国語・英語(一部)	中国籍・台湾国籍の学生不可
タイ	チュラロンコン大学 Chulalongkorn University	2	8月-12月 1月-5月	タイ語またはIELTS6.0/ iBT79	タイ語・英語	
	カセサート大学 Kasetsart University	2	8月-12月 1月-5月	IELTS5.5 (専攻により異なる)	タイ語・英語	
	タマサート大学 Thammasat University	2	8月-12月 1月-5月	IELTS5.0-7.0/iBT59-85 (専攻により異なる)	タイ語・英語	
	チェンマイ大学 Chiang Mai University	2	8月-12月 1月-5月	IELTS5.5	タイ語・英語	
ベトナム	ベトナム国家大学ハノイ校 Vietnam National University, Hanoi	5	8月-12月 1月-6月	IELTS5.5または ベトナム語B-Cレベル	ベトナム語・英語	
	フエ大学 Hue University	2	9月-1月 1月-5月	IELTS5.5-6.0/iBT70-79 またはベトナム語	ベトナム語・英語	
	ダナン大学 University of Danang	2	9月-1月 1月-5月	英語またはベトナム語	ベトナム語・英語	

国・地域	協定校名	派遣人数	学年歴	必要語学 ※1	講義言語	その他
イスラエル	テルアビブ大学 Tel Aviv University	2	10月-2月 3月-7月	IELTS6.5/iBT89	ヘブライ語・英語	
トルコ	コッチ大学 Koç University	2	9月-1月 1月-6月	IELTS6.5/iBT80	英語	
オーストラリア	メルボルン大学 University of Melbourne	3	2月-7月 7月-12月	学部生:IELTS6.5(各部6.0)/iBT79(R・L13, S18, W21)、 院生IELTS6.5-7.5/iBT79-110(専攻により異なる)	英語	IELTS7.0/iBT94以下 入学時に診断テスト要
	ニューサウスウェールズ大学 The University of New South Wales	2	2月-6月 7月-11月	IELTS6.5(各部6.0)/iBT90 (W23, その他22)院生は 専攻により異なる	英語	
	シドニー大学 The University of Sydney	2	3月-6月 7月-11月	IELTS6.5(各部6.0)/iBT85 (W19, その他17)	英語	
	オーストラリア国立大学 The Australian National University	2	2月-6月 7月-11月	IELTS6.5(各部6.0)/iBT80 (R・W20, S・L18) 専攻によって異なる	英語	
ニュージーランド	クイーンズランド大学 The University of Queensland	2	2月-6月 7月-11月	IELTS6.5/iBT87	英語	1枠は経済学研究科・ 経済学部学生優先とする
	オークランド大学 The University of Auckland	2	3月-7月 7月-11月	IELTS6.0(各部5.5)	英語	
	オタゴ大学 University of Otago	3	2月-6月 7月-11月	IELTS6.0(各部6.0)/iBT80 (W20)専攻によって異なる	英語	
オーストリア	ウィーン大学 Universität Wien	2	10月-1月 3月-6月	ドイツ語	ドイツ語	
ベルギー	ルーバン・カトリック大学 Université Catholique de Louvain	2	9月-12月 2月-5月	フランス語・英語	フランス語・英語	協定が締結されているのは Louvain School of Management
フィンランド	ヘルシンキ大学 The University of Helsinki	2	8月-12月 1月-5月	IELTS6.0/iBT79	スウェーデン語・ フィンランド語・英語	1年間の留学は8月開始のみ
フランス	グルノーブル大学連合 Consortium des Universités de Grenoble (GUEST) 以下5大学					
	グルノーブル・アルプ大学 Université Grenoble Alpes	5	9月-12月 1月-5月	フランス語B1 (ゲストプログラムA2)	フランス語・ 英語	
	グルノーブル理工科大学 Institut National Polytechnique de Grenoble		9月-12月 1月-7月		フランス語・ 英語	
	グルノーブル政治学院 Sciences Po Grenoble		9月-12月 1月-5月		フランス語・ 英語	
	サヴォワ大学 Université de Savoie		9月-12月 1月-7月		フランス語・ 英語	
	グルノーブル国立建築大学 Ecole Nationale Supérieure d'Architecture de Grenoble		9月-12月 1月-6月		フランス語・ 英語	
	ストラスブール大学 Université de Strasbourg	5	9月-12月 1月-6月	フランス語B1 (B2が好ましい)	フランス語	1年間の留学は9月開始のみ
	バリ政治学院 Sciences Po	2	9月-12月 1月-5月	学部生:フランス語B2または IELTS 6.0/iBT87 院生:フラン ス語C1またはIELTS6.5/iBT100	フランス語・ 英語	出発時学部3回生以上
	エコール・ノルマル・シュペリール Ecole Normale Supérieure	1	9月-2月 2月-6月	文:フランス語 理:英語可	フランス語・ 英語	
	パリ第7大学 Université Paris Diderot - Paris 7	2	9月-12月 1月-6月	DELTA B2, DALF C1 (専攻によって異なる)	フランス語、 英語(一部)	
	ボルドー大学 Université de Bordeaux	2	9月-1月 2月-6月	フランス語もしくは英語B1 (B2が望ましい)	フランス語・ 英語	
	パリ国立高等鉱業学校 Mines Paris TECH	2	10月-1月 2月-6月	フランス語	フランス語	出発時学部4回生以上

国・地域	協定校名	派遣人数	学年歴	必要語学 ※1	講義言語	その他
フランス	フランス国立東洋言語文化研究所 Institut National des Langues et Civilisations Orientales	2	9月-1月 1月-5月	DELTA B1	フランス語	1年間の留学は9月開始のみ
ドイツ	ベルリン自由大学 Freie Universität Berlin	2	10月-3月 4月-9月	ドイツ語B1-B2が好ましい (専攻により異なる)	ドイツ語・英語	
	フンボルト大学 Humboldt-Universität zu Berlin	2	10月-2月 4月-7月	ドイツ語B2-C1もしくは IELTS6.0/iBT80	ドイツ語・英語	
	ミュンヘン大学 Ludwig-Maximilians-Universität München	2	10月-3月 4月-9月	ドイツ語もしくは英語B1 (専攻により異なる)	ドイツ語・英語	
	ハイデルベルク大学 Ruprecht-Karls-Universität Heidelberg	5	10月-3月 4月-9月	ドイツ語・英語B2が好ましい	ドイツ語・英語	
	ミュンヘン工科大学 Technische Universität München	3	10月-3月 4月-9月	ドイツ語もしくは英語B1 (B2が好ましい)専攻に より異なる	ドイツ語・英語	経営管理教育部生は 部局間学生交流協定 の方に応募すること
	ボン大学 Universität Bonn	3	10月-3月 4月-9月	ドイツ語A1(必須)、英語	ドイツ語・英語	
	ゲッティンゲン大学 University of Göttingen	2	10月-2月 4月-7月	ドイツ語・英語B2が好ましい	ドイツ語・英語	
	カールスルーエ工科大学 Karlsruhe Institute of Technology	3	10月-2月 4月-7月	ドイツ語A2・英語	ドイツ語・英語	
	アーヘン工科大学 RWTH Aachen University	2	10月-3月 4月-9月	ドイツ語B1もしくは IELTS6.0/iBT80	ドイツ語・英語	出発時学部3回生以上
	ベルリン工科大学 Technische Universität Berlin	2	10月-3月 4月-9月	ドイツ語もしくは英語B2	ドイツ語・英語	科目受講と並行して企業で の実習をする者優先。詳細: www.jgp.kyoto-u.ac.jp/iea/ study-abroad/program
ケルン大学 University of Cologne	2	10月-2月 4月-7月	ドイツ語もしくは英語B2	ドイツ語・英語		
アイスランド	アイスランド大学 University of Iceland	2	8月-12月 1月-5月	IELTS6.5/iBT79	アイスランド語・ 英語	1年間の留学は8月開始のみ
アイルランド	アイルランド国立大学ダブリン校 University College Dublin, UCD National University of Ireland	2	9月-12月 1月-5月	IELTS 6.5/iBT90	英語	
	ダブリン大学トリニティ・カレッジ University of Dublin, Trinity College Dublin	2	9月-12月 1月-5月	IELTS6.5(各部6.0)/iBT90 (W21)専攻によって異なる	英語	出発時3回生以上。1年間の 留学は9月開始のみ
イタリア	ミラノ工科大学 Politecnico di Milano	3	10月-1月 3月-6月	イタリア語B1・英語B2 (英語講義履修者)が望ましい	イタリア語・ 英語	1年間の留学は10月開始のみ。 建築・工学・デザイン各分野1名 ずつ派遣。博士課程受入なし
	ヴェネツィア大学 Università Ca' Foscari Venezia	2	9月-1月 1月-6月	イタリア語もしくは英語B2	イタリア語・ 英語	博士課程受入なし
オランダ	ライデン大学 Leiden University	2	9月-2月 2月-7月	IELTS6.5/iBT90	オランダ語・ 英語	出発時学部3回生以上
	ユトレヒト大学 Utrecht University	3	9月-1月 2月-6月	オランダ語または学部生: IELTS6.0(W5.5)/iBT83 院 生:IELTS6.5(W6.0)/iBT93 ※受入れ大学へのスコア提出不要	オランダ語・ 英語	
	フローニンゲン大学 University of Groningen	2	9月-1月 2月-7月	IELTS6.5	オランダ語・ 英語	1年間の留学は9月開始のみ
ルクセンブルク	ルクセンブルク大学 University of Luxembourg	2	9月-2月 2月-7月	B2(専攻によって異なる)	フランス語、 ドイツ語、英語	1年間の留学は9月開始のみ
ノルウェー	ノルウェー科学技術大学 Norwegian University of Science and Technology	2	8月-12月 1月-6月	IELTS6.5/iBT90	ノルウェー語・ 英語	建築・工学専攻は 出発時学部4回生以上
スペイン	バルセロナ大学 Universidad de Barcelona	2	9月-1月 2月-5月	スペイン語もしくは英語B1 (専攻により異なる)	スペイン語・ カタルーニャ語・ 英語	1年間の留学は9月開始のみ
	バルセロナ自治大学 Universitat Autònoma de Barcelona	2	9月-2月 2月-6月	B1-B2が望ましい	カタルーニャ語・ スペイン語・英語	1年間の留学は9月開始のみ

国・地域	協定校名	派遣人数	学年歴	必要語学 ※1	講義言語	その他
スウェーデン	スウェーデン王立工科大学 KTH Royal Institute of Technology	2	8月-1月 1月-6月	スウェーデン語・英語	スウェーデン語・英語	建築専攻不可
	ストックホルム大学 Stockholm University	2	8月-1月 1月-6月	IELTS6.0(各部5.5)/iBT79	スウェーデン語・英語	
	ウプサラ大学 Uppsala University	2	9月-1月 1月-6月	スウェーデン語 または英語B2 ※受入れ大学へのスコア提出不要	スウェーデン語・英語	
スイス	ローザンヌ大学 University of Lausanne	2	9月-1月 2月-6月	フランス語もしくは英語B2	フランス語・英語	
	スイス連邦工科大学ローザンヌ校 École Polytechnique Fédérale de Lausanne	3	9月-1月 2月-7月	フランス語・英語B2が 望ましい	フランス語・英語	1年間の留学は9月開始のみ
	チューリッヒ大学 University of Zurich	2	9月-12月 2月-6月	ドイツ語C1または IELTS 6.5/iBT90	ドイツ語・英語	
ポーランド	ヤギェウォ大学 Jagiellonian University	2	10月-2月 2月-9月	IELTS5.5(各部5.5)	ポーランド語・英語	1年間の留学は10月開始のみ
英国 ※2	マンチェスター大学 The University of Manchester	3	9月-1月 1月-6月	IELTS6.0(各部5.5) 専攻により異なる	英語	院生は受け入れない
	シェフィールド大学 The University of Sheffield	2	9月-2月 2月-6月	IELTS6.0(各部5.5) 専攻により異なる	英語	院生は受け入れない
	ブリストル大学 University of Bristol	2	9月-1月 1月-6月	IELTS各部6.5、法・経済は IELTS各部7.0、英国文学・ ドラマはIELTS各部7.5	英語	院生も受け入れ可能だが、学 部レベルのコースの履修に限 られる。出発時学部2回生以 上だが3回生以上が好ましい
	バーミンガム大学 University of Birmingham	2	9月-12月 1月-6月	IELTS6.5(各部6.0)/iBT88 (R・W21、L20、S22)	英語	院生は受け入れない
	ニューキャッスル大学 Newcastle University	2	9月-1月 1月-6月	IELTS6.5/iBT90	英語	1年間の留学は9月開始のみ。 院生は受け入れない。 建築・法学専攻は不可。
	エジンバラ大学 The University of Edinburgh	2	9月-12月 1月-5月	IELTS6.5(各部5.5)/iBT92 (各部20)専攻により異なる	英語	1年間の留学は9月開始のみ。 学部コースのみ履修可。 出発時学部3回生以上
	サウサンプトン大学 University of Southampton	2	9月-1月 1月-6月	IELTS6.5 (専攻により異なる)	英語	1年間の留学は9月開始のみ
	キングス・カレッジ・ロンドン King's College London	3	9月-12月 1月-3月 4月-6月	IELTS 6.5(各部6.0)-7.5 (各部7.0)専攻によって異なる	英語	派遣は9月-12月 または1/9月-6月
	グラスゴー大学 University of Glasgow	2	9月-12月 1月-5月	IELTS6.0(各部5.5)	英語	
	リーズ大学 University of Leeds	2	9月-12月 1月-5月	IELTS6.0(各部5.5)/iBT87 (L・R20、S・W21) 専攻によって異なる	英語	
	サセックス大学 University of Sussex	2	9月-12月 1月-5月	IELTS6.5(各部6.0)/iBT88 (L20、R19、S21、W23)	英語	
	カナダ	マギル大学 McGill University	3	9月-12月 1月-4月	IELTS6.5(各部6.0)/iBT90 (各部21)専攻により異なる	英語
コンコルディア大学 Concordia University		2	9月-12月 1月-4月	IELTS7.0/iBT90 (専攻により異なる)	英語	9月開始のみ
トロント大学 University of Toronto		3	9月-12月 1月-4月	学部生:IELTS6.5(各部 6.0)/iBT89(W19)、院生: IELTS7.0/iBT93(W・S22)、 法はIELTS7.0(各部6.5)/ iBT100(R・W25)	英語	9月開始のみ。 学部生は法学専攻不可

国・地域	協定校名	派遣人数	学年歴	必要語学 ※1	講義言語	その他
カナダ	ケベック州大学学長校長協議会 Conférence des Recteurs et des Principaux des Universités du Québec (CREPUQ) 以下11大学					
	ビショップス大学 Université Bishop's	5	9月-12月 1月-4月	英語	英語	PM、UQR、UQTR、UQAT、 ENAP、ETSを除き9月開始のみ
	ラヴァル大学 Université Laval		9月-12月 1月-4月	フランス語B1程度	フランス語	
	モントリオール理工科大学 Polytechnique Montréal		9月-12月 1月-4月		フランス語	
	シュルブルック大学 Université de Sherbrooke		9月-12月 1月-4月		フランス語	
	ケベック大学 モントリオール校 Université du Québec à Montréal		9月-12月 1月-4月		フランス語	
	ケベック大学 リムスキー校 Université du Québec à Rimouski		9月-12月 1月-4月		フランス語	
	ケベック大学 トロワ・リヴィエール校 Université du Québec à Trois-Rivières		9月-12月 1月-4月		フランス語	
	ケベック大学 アビチビ・テミスカミング校 Université du Québec en Abitibi-Témiscamingue		9月-12月 1月-4月		フランス語	
	ケベック大学 ウタウエ校 Université du Québec en Outaouais		9月-12月 1月-4月		フランス語	
	ケベック大学 州立行政学院 École Nationale d'Administration Publique		9月-12月 1月-4月		フランス語	
	ケベック大学 高等工科大学 École de Technologie Supérieure		9月-12月 1月-4月		フランス語	
	ウォータールー大学 University of Waterloo	6	9月-12月 1月-4月 5月-8月	学部生:IELTS6.5(W・S6.5、 R・L6.0)/iBT90(W・S25) 院生は専攻により異なる	英語	派遣は2学期間まで
	ブリティッシュコロンビア大学 The University of British Columbia	2	9月-12月 1月-5月	IELTS6.5(各部6.0)/iBT90 (R・L22、W・S21)	英語	
アメリカ合衆国	ジョージ・ワシントン大学 The George Washington University	1	8月-12月 1月-5月	IELTS6.5(標準7.0)/ iBT90(標準100)	英語	標準スコア以下EAP受講要。 院生は受け入れない
	ハワイ大学 マノアキャンパス University of Hawaii at Manoa	2	8月-12月 1月-5月	IELTS6.0/iBT68 (IELTS6.5/iBT80が望ましい)	英語	iBT100以下は 英語コース履修要。 出発時学部3回生以上
	ペンシルベニア大学 University of Pennsylvania	2	9月-12月 1月-5月	iBT100	英語	協定が締結されている のはCollege of Arts and Sciences。 院生は受け入れない
	ワシントン大学 University of Washington	4	9月-12月 1月-3月 3月-6月	IELTS 7.0/iBT83 (学部生)、92(院生、専攻に よって異なる)	英語	College of Arts and Sciencesで受入れ
	ウィスコンシン大学マディソン University of Wisconsin-Madison	2	9月-12月 1月-5月	IELTS6.5/iBT95	英語	
	ノートルダム大学 The University of Notre Dame	2	8月-12月 1月-5月	IELTS6.0/iBT80 (IELTS6.5/iBT90が望ましい)	英語	院生は受け入れない
	テキサス大学オースティン校 The University of Texas at Austin	4	8月-12月 1月-5月	IELTS6.5/iBT79	英語	
ブラジル	サンパウロ大学 Universidade de São Paulo	2	2月-6月 8月-12月	ポルトガル語	ポルトガル語	
メキシコ	グアダラハラ大学 Universidad de Guadalajara	2	8月-12月 1月-6月	スペイン語A1	スペイン語	

部局間学生交流協定一覧

*印のついた派遣人数は複数部局の合計派遣人数を指します。

国・地域	協定校名(部局名)	派遣人数
文学部・文学研究科		
中国	北京大学(歴史学部 博士後期課程)	2
フランス	パリ第8大学(「歴史、文学、社会学」学部)	2
ドイツ	ハイデルベルク大学アジア・ヨーロッパ研究クラスター	*5
スイス	ジュネーヴ大学(文学部)	2
法学部・法学研究科		
アメリカ合衆国	世界銀行法務部(大学院生のみ)	*4
英国	ケンブリッジ大学(アジア中東学部)/青井奨学会(大学院生のみ)	1
ベルギー	エネルギー憲章事務局	*2
公共政策大学院		
アメリカ合衆国	世界銀行法務部	*4
ベルギー	エネルギー憲章事務局	*2
経済学部・経済学研究科		
中国	中国人民大学(経済学院)	2
中国	北京大学(経済学院/光華管理学院)	2
インドネシア	ガジャマダ大学(経済ビジネス学部)	1
フィリピン	フィリピン大学ロスバニョス校	1
シンガポール	シンガポールマネージメント大学	2
台湾	国立政治大学(社会科学院)	1
台湾	国立台湾大学(社会科学院)	1
タイ	タマサート大学(経済学部)	1
タイ	タマサート大学(国際学部)	1
タイ	チュラロンコン大学(経済学部)	1
タイ	チェンマイ大学(経済学部)	1
ベルギー	ルーヴェン・カトリック大学	2
ドイツ	ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ大学	3
ドイツ	ハイデルベルク大学アジア・ヨーロッパ研究クラスター	*5
オランダ	ワーヘニンゲン大学	2
スウェーデン	ヨンショーピング大学(国際ビジネススクール)	2
経営管理教育部		
インド	インド経営大学院コルカタ(IIMC)	6
インド	インド経営大学院アーメダバード(IIMA)	3
中国	北京大学光華管理学院	2
大韓民国	梨花女子大学(経営専門大学院)	4
大韓民国	釜山国立大学(ビジネススクール)	4
大韓民国	ソウル国立大学(ビジネススクール)	2
台湾	国立台湾大学(管理学院)	2
台湾	国立政治大学(商学院)	2
タイ	チュラロンコン大学(ビジネススクール)	4
ベトナム	ハノイ交通通信大学	5
トルコ	コッチ大学(管理・経済大学院)	4
トルコ	イズミール経済大学(社会科学研究科)	4
ベルギー	ブリュッセル自由大学(ソルベイブリュッセル経済経営学院)	2
フランス	EM Lyon大学(ビジネススクール)	4
ドイツ	ミュンヘン工科大学(ビジネススクール)	4
ドイツ	ハンブルグ大学(ビジネススクール)	4
ポルトガル	リスボンノバ大学(経営経済大学院)	2
ルーマニア	ブカレスト経済大学	4
カナダ	ライアソン大学(ビジネススクール)	4

国・地域	協定校名(部局名)	派遣人数
理学部・理学研究科		
中国	復旦大学(数理学研究科)	3
中国	清華大学(理学部、理学研究科)	3
医学部・医学研究科		
中国	復旦大学上海医学院	2
中国	華中科技大学 同済医学院	2
大韓民国	延世大学校医科大学	2
大韓民国	ソウル大学校医科大学	2
シンガポール	シンガポール国立大学医学部	2
台湾	国立台湾大学医学院	2
台湾	高雄医学大学医学院	2
タイ	マヒドン大学医学部シリラート病院	2
フランス	ボルドー大学、ボルドー大学病院	2
ドイツ	チュービンゲン大学	2
イタリア	分子腫瘍学財団研究所	2
アメリカ合衆国	ペンシルバニア大学医学部	2
アメリカ合衆国	ブラウン大学医学部	3
工学部・工学研究科		
中国	香港城市大学(理工学研究科)	2
中国	東南大学研究学院	3
大韓民国	韓国科学技術院(工学研究科)	*3
大韓民国	慶熙大学校	3
インドネシア	ブラウィジャヤ大学	3
台湾	国立成功大学(工学院)	3
ニュージーランド	ウェリントン・ヴィクトリア大学	3
フランス	グルノーブル工科大学	*3
フランス	レンヌ第一大学(物質構造物性部)	3
フランス	レンヌ第一大学(物質高等部)	3
フランス	レンヌ第一大学(ランニオン工業大学)	3
フランス	国立パリ建築大学ラ・ヴィレット校	2
ドイツ	ハインリヒ・ハイネ大学(有機化学及び高分子化学研究所)	4
ドイツ	ドルトムント工科大学(生物化学・化学工学部)	*3
ドイツ	カイザーズラウテルン大学	*3
ドイツ	フライブルグ大学(工学部)	2
オランダ	デルフト工科大学	3
ノルウェー	ノルウェー科学技術大学	*3
スウェーデン	リンシェーピング大学	*3
スイス	スイス連邦工科大学チューリッヒ校	*3
欧州	欧州原子力教育ネットワーク連合、フランス原子力科学技術機構、ルーマニア国立ブカレスト工科大学、ベルギー国立原子力研究センター	*20
農学部・農学研究科		
バングラデシュ	バングラデシュ農業大学	2
カンボジア	王立農業大学	2
カンボジア	カンボジア工科大学	2
中国	昆明理工大学大学院	2
中国	南京農業大学	2
中国	東北林業大学	2
中国	上海海洋大学	2
中国	中国農業大学	2

国・地域	協定校名(部局名)	派遣人数
中国	浙江大学(農学生命環境科学部)	2
中国	西北農林科技大学	2
中国	江南大学	2
中国	同済大学(土木工程学院)	2
中国	瀋陽農業大学	2
中国	華南農業大学	2
中国	浙江工業大学(機械工学部、海洋学部)	2
中国	山東大学(泰山学堂、生物学院、環境科学・工学院、化学・化学工学院)	2
インド	インド工科大学カラグプール校	2
インドネシア	ブラウィジャヤ大学(農学部、農業技術学部)	4
インドネシア	ボゴール農業大学	2
インドネシア	ガジャマダ大学(農工工学部、森林学部)	2
大韓民国	成均館大学(生命工学部)	2
大韓民国	国立韓京大学(農学・生命科学研究科)	2
大韓民国	国立慶尚大学(農学生命科学部)	2
大韓民国	ソウル国立大学(農学・生命科学部)	2
マレーシア	ブトラ・マレーシア大学	2
ミャンマー	ミャンマー林業大学	*2
台湾	国立台湾大学(生物資源科学農学院)	2
台湾	国立台湾大学(生命科学院)	2
台湾	国立宜蘭大学(生物資源学院)	2
タイ	コンケン大学(農学部)	2
タイ	キングモンクット工科大学トンブリ校(生物資源・技術学部)	2
タイ	シルパコーン大学(工学・工業技術学部)	2
タイ	チェンマイ大学(農学部)	3
タイ	チェンマイ大学(理学部)	3
タイ	カセサート大学(農学部、カムベンセン校農学部、水産学部、森林学部、経済学部、農産学部)	2
ベトナム	フエ大学	*5
ベトナム	カントー大学(環境・自然資源学院)	3
フランス	ロレーヌ大学(理工学部)	*2
フランス	モンペリエ農業科学高等教育国際センター	2
ドイツ	ルール大学ボーフム校(土木環境工学部)	2
ドイツ	ゲッティンゲン大学(農学部)	2
ドイツ	ドレスデン工科大学(理学部)	2
イタリア	モリーゼ大学(農業・環境・食品科学部)	2
オランダ	ワーゲニンゲン大学(教育推進機構)	2
スペイン	バレンシア工科大学	2
英国	ハーバーアダムス大学	2
カナダ	アルバータ大学(農学・生命・環境学部)	*2
アメリカ合衆国	フロリダ大学(食料・農業科学研究所(IFAS))	2
アメリカ合衆国	イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校(農学・消費者・環境学部)	2
アメリカ合衆国	ワシントン州立大学(農業・人間・天然資源科学部)	2
アメリカ合衆国	ハワイ大学マノア校(熱帯農業・人的資源学部)	5
アメリカ合衆国	ケンタッキー大学(農業・食・環境学部)	2
エネルギー科学研究科		
大韓民国	韓国科学技術院(工学研究科)	*3
フランス	グルノーブル工科大学	*3

国・地域	協定校名(部局名)	派遣人数
タイ	エネルギー環境合同大学院大学(JGSEE)	2
ドイツ	ドルトムント工科大学(生物化学・化学工学部)	*3
ドイツ	カイザーズラウテルン大学	*3
ノルウェー	ノルウェー科学技術大学	*3
スウェーデン	リンシェーピング大学	*3
スイス	スイス連邦工科大学 チューリッヒ校	*3
欧州	欧州原子力教育ネットワーク連合、フランス原子力科学技術機構、ルーマニア国立ブカレスト工科大学、ベルギー国立原子力研究センター	*20
アジア・アフリカ地域研究研究科		
タイ	チェンマイ大学	2
ミャンマー	ミャンマー林業大学	*2
ベトナム	フエ大学	*5
情報学研究科		
大韓民国	韓国科学技術院(工学研究科)	*3
デンマーク	コペンハーゲンIT大学	2
フィンランド	オウル大学(情報技術・電気工学部)	3
フランス	グルノーブル工科大学	*3
スウェーデン	リンシェーピング大学	*3
スイス	スイス連邦工科大学チューリッヒ校	*3
生命科学研究科		
台湾	国立台湾大学(生命科学院)	3
台湾	国立台湾大学(生物資源及び農學院)	3
台湾	国立台湾大学(医学院)	3
フランス	モンペリエ大学 科学部・ヒト遺伝学研究所・ゲノム機能研究所・構造生物学センター	6
地球環境学堂・学舎		
カンボジア	王立農業大学	5
インドネシア	ボゴール農業大学	5
インドネシア	バンドン工科大学(建築・都市計画学部)	5
インドネシア	バンドン工科大学(生命理工学部)	2
インドネシア	インドネシア大学(社会・政治科学部、経済経営学部)	3
タイ	マヒドン大学工学部	5
ベトナム	ダナン工科大学	5
ベトナム	ハノイ理工科大学	5
ベトナム	フエ大学	*5
フランス	ロレーヌ大学	2
ドイツ	カイザーズラウテルン大学	*3
ドイツ	ドルトムント工科大学(生物化学・化学工学部)	*3
カザフスタン	カザフ国立農業大学	2
スペイン	バレンシア工科大学	5
スイス	スイス連邦工科大学	*3
カナダ	アルバータ大学(農学・生命・環境学部)	*2



京都大学 教育推進・学生支援部 国際教育交流課

2017年4月1日発行

Tel 075-753-2561

Email koryusien@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/student_3